

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事

[illegible]

	 (有)ピース設計	南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図	令和 8 年 5 月
		表 紙	N O :
			一級建築士 第165276号 南 宣 臣

建築工事仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）による。（以下「標準仕様書」という。）

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

(3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章

項 目

特 記 事 項

1章

一般共通事項

① 適用基準等

※建築工事標準詳細図（最新版） 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修
・建築鉄骨設計基準及び同解説（P1からP29を適用）（最新版）
建設大臣官庁官庁設備部監修
※工事写真の撮り方（最新版）建築編 国土交通省大臣官庁官庁設備部監修

② 工事実績情報の登録

請負金額が500万円以上の元請負人は、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報を監督員確認のうえ（財）日本建設業情報総合センターに土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に登録申請をする。また、「工事カルテ受領書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出する。なお、変更契約日と工事完了日の間が、10日に満たない場合は、変更契約時の提出を省略できるものとする。

③ 組成工期

○施工期間 令和 8 年契約 ～ 契約要項指定期日 とする。（1.2.1）

④ 電気保安技術者

○適用する。 ・適用しない。（1.3.3）

⑤ 施工条件

○施工時間 8:30 ～ 17:00 とする。（1.3.5）
○搬出時間 8:30 ～ 17:00 とする。
○休日 ・土曜日 ・日曜日 ・祝日 とする。
上記以外の時間に施工する場合は、監督職員の承諾を受ける。

⑥ 近隣等との折衝

近隣等との折衝に関しては、標準仕様書1.3.7によるほか、着工前に十分説明を行い、施工中は苦情を受けないように努力する。（1.3.7）

⑦ 発生材の処理等

建設副産物に関しては、標準仕様書1.3.8によるほか、建築工事における建設副産物管理マニュアルに従い適切に処理する。
・引渡しを要するもの（ ）
・特別管理産業廃棄物 ※無 ・有（ ） 処理方法（ ）
・現場において再利用をはかるもの（ ）
・再生資材の利用を図るもの（ ）
上記以外のものは、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律【平成12年法律第104号】以下「建設リサイクル法」という。】に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。（1.3.8）

8 建設副産物情報交換システム

本工事は、建設副産物情報交換システム（以下「システム」という。）の登録対象工事であり、請負者は、施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの入力を行うものとする。
尚、これにより難い場合には、監督職員と協議しなければならない。（1.3.8）

⑨ 環境への配慮

松阪市の環境方針に基づき、環境に配慮した工事の推進を図る。（1.4.1）
国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（グリーン購入法）により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。
使用する材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき、指定された建設機械を使用する。

⑩ 材料の品質等

使用する材料等は、設計図面に定める品質及び性能を有するものとする。（1.4.2）
ただし、JIS及びJASのマーク表示のない材料等を使用する場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料等又は外部機関が発行する資料等の写しを、監督職員に提出して承認を受ける。
標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
材料の色、柄等については、監督職員の指示を受け、見本を提示し、承認を受ける。

⑪ 技能士

・適用する。 ・適用しない。 ○可能なものについては積極的に活用する。（1.5.2）
適用する技能士
・鉄筋施工 ・型枠施工 ・ALCパネル施工
・とび（鉄骨工事） ・ブロック建築 ・建築板金（屋根・とい工事）
・石材施工 ・防水施工 ・シーリング
・タイル張り ・建築大工 ・内装仕上げ施工
・左官 ・スレート施工 ・内装仕上げ工事（天井鋼製下地）
・塗装（建築塗装） ・サッシ施工 ・建具製作（木製建具）
・表装（装製作業） ・ガラス施工 ・カーテンウォール施工（メタルのみ）
・造園

2章

仮設工事

① 足場その他

足場を設ける場合には、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」について」（平成21年4月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、全ての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置する。（2.2.4）
足場の組立等作業主任者、積載荷重等を足場に表示する。
足場の定期点検記録を作成し、監督職員に提出する。

② 仮設現場事務所

※設ける：規模(面積) ・10 ・20 ・35 ・65 ・100 m2程度（2.3.1）
・設けない

③ 工事看板等

公衆の見易い場所に、「工事名称・請負業者名等」、「建築基準法による確認済」、「建設業の許可票」、「労働保険関係成立票」、「建設事業職会共済制度適用事業主工事現場」、「施工体系図」等を掲げる。

④ 工事用水

構内既存の施設：・利用できる（※有償・無償） ※利用できない

⑤ 工事用電力

構内既存の施設：・利用できる（※有償・無償） ※利用できない

3章

土工事

① 埋戻し及び盛土

材料及び工法は、標準仕様書 表3.2.1において以下の種別とする。（3.2.3）
・A種 ※B種 ・C種 ・D種
表3.2.1）
上記種別がB種又はC種で、土質が埋戻し及び盛土に満たない場合は、監督職員と協議する。
建設汚泥については、「建設汚泥の再利用に関するガイドライン」に基づき、積極的に再利用を促進し、最終処分場への搬出量を削減する。
※構内指示の場所に敷きならす。（3.2.5）
・構内指示の場所にたい積する。
・指定場所に搬出し、関係法令に使い、適切に処理する。
処分地の名称： 所在地：
○構外に搬出し、関係法令に使い、適切に処理する。
ただし、敷地近隣で処分地の調査を行う。
土地所有者等との承諾書の写しを監督職員に提出する。
搬出車両は、地方運輸局長から表示番号の指定を受けたトラックとする。
本工事は、建設発生土情報交換システム（以下「システム」という。）の登録対象工事であり、請負者は、工事の実施に当たっては土量、土質、土工期等に変更があった場合、速やかに当該システムのデータ更新を行うものとする。
尚、これにより難い場合には、監督職員と協議しなければならない。
※搬去する ・存置する（監督職員と協議する。）

3 建設発生土情報交換システム

4 山留めの撤去

4章

地業工事

① 試験杭

※最初の一本を試験杭とする。（4.2.2）
・試験杭を施工する。（位置・図示による 本数： 本）

2 載荷試験

杭の載荷試験： ・適用する ※適用しない（4.2.3）
地盤の載荷試験： ・適用する ※適用しない（4.2.4）

③ 報告書等

施工完了後、監督職員に1部提出する。（4.2.5）

④ 既製コンクリート杭及び鋼杭地業

支持地盤 設計G_L= 26.25 m
既製コンクリート杭の種類
・PHC杭 ・SC杭 ・PRC杭
鋼杭の種類
・鋼管杭(JIS A 5525) [・SKK400 ・SKK490 ○STK490]
・H形鋼杭(JIS A 5526) [・SHK400 ・SHK400M ・SHK490M]
試験杭 杭径(m) 長さ(m) 継手箇所数 長期設計支持力 セット数（4.2.2）
試験杭 φ216.3×8.2 25.3 4 280 KN/本 1（4.3.2）
本 杭 φ216.3×8.2 25.3 4 280 KN/本 17（4.4.2）
本 杭 KN/本
KN/本
KN/本
KN/本
先端形状 ・開放形 ○閉そく形
継手の工法 ※アーク溶接継手（4.3.6）
・無溶接継手（工法： ）（4.4.5）
杭の施工方法
・セメントミルク工法 回転埋設工法（4.3.4）
アースオーガーの掘削深さ 支持地盤=1.5 m
杭の支持地盤への掘入れ深さ 支持地盤=1.0 m
杭の精度 水平方向10.0mm以下とし、超えた場合は監督員の指示を受ける。
・特定埋込み杭工法（4.3.5）
支持地盤 設計G_L= m
杭周囲固定液 ・使用する ・使用しなくてもよい
○先端羽根付き回転貫入鋼管杭工法
杭頭の処理
杭頭カット ○行う ・行わない（4.3.7）
杭頭カット方法 ※ダイヤモンドカッター（4.4.6）
⑤ 砂利地業
砂利 ※再生クラッシュラン ・切込砂利又は切込砂岩 C40程度（4.6.2）
厚さ ※60mm ○100 ○50（4.6.3）
⑥ 積コンクリート地業
厚さ ○50mm ・100（4.6.4）
型枠等を使用し、平坦に仕上げる。
⑦ 床下防漏層
※適用する ・適用しない（4.6.5）
土間スラブ下とし、基礎底に250mm程度ののみ込み、その部分の九セバは折る。
積コンクリートがある場合は、その直下、断熱材がある場合は、その直下とする。
・柱状改良
8 地盤改良

5章

鉄筋工事

① 鉄筋の種類

※異種鉄筋 JIS S 3112（5.2.1）
D16以下 ※SD295A ・（表5.2.1）
D19以上 ※SD345 ・

② 鉄筋の継手

柱の主筋・梁の主筋： ※ガス圧接継手 ・（5.3.4）
その他の鉄筋： ※重ね継手 ・（表5.3.2）
長さは（表5.3.2）による。

③ 鉄筋のかぶり厚さ

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、（表5.3.6）による。（5.3.5）
・その他部分の最小かぶり厚さ（表5.3.6）
・土に接する軽量コンクリート：（表5.3.6）に10mm加えた寸法とする。
・屋外に面する打放し部分：（表5.3.6）に10mm加えた寸法とする。

④ 各部の配筋

各部配筋参考図 1節から7節による。（5.4.9）

⑤ 圧接完了後の試験

試験方法 ※超音波探傷試験 ・引張試験（5.4.9）

⑥ 溶接金網

形状及び寸法： ※径6mm 網目寸法100×100 ・径6mm 網目寸法150×150（5.2.2）

6章

コンクリート工事

① コンクリートの種類

※レディーミックスコンクリート 1類とする。（6.1.3）
・特殊な要求性能におけるコンクリートとする。（6.1.5）

② コンクリートの強度

普通コンクリート 設計基準強度 F_c 適用箇所
○21 (N/mm²)+3 基礎・地中梁
○18 (N/mm²) 土間
○18 (N/mm²) 捨て（6.1.4）
材齢91日において設計基準強度以上とし、所定の供試体の圧縮強度を基に推定する。（6.2.1）

③ 構造体コンクリートの強度

2.3 t/m³ 以上とする。

④ 気乾単位容積質量

許容差や測定方法： ※（表6.2.2）による。 ・（6.2.5）
打放し仕上げの種類： ・A種 ※B種 ・C種（表6.2.3）
仕上りの平坦さ： ※（表6.2.4）による。 ・（表6.2.4）

⑤ コンクリートの仕上り

セメントの種類 使用部位
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種 ※すべて
・1Fより上部
・高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種 ・1Fより下部（6.3.2）

⑦ 骨材

フェロニッケルスラグ細骨材、鋼スラグ細骨材及び電気炉酸化スラグ細骨材（6.3.3）
・使用する ※使用しない
川砂を用いる場合は、配合報告書に採取場所（地域）を明記し、監督職員に提出する。

⑧ 混和材料

混和剤の使用： ・A E剤 ・A E減水剤 ・高性能A E減水剤 ※使用しない（6.3.5）
混和材の使用： ・フライアッシュのI種又はII種
※使用しない
混和材料を使用する場合は、種類、使用方法及び使用量の分る資料により、監督職員の承諾を受ける。（6.4.8）

⑨ 打継ぎ

打継ぎ目寸法： ※縦20mm以上、深さ10mm以上 ・幅15mm以上 深さ10mm以上（6.6.3）
打継ぎ面は、水がたまらないようにし、レンタンス及び脆弱なコンクリートを取り（6.6.3）
除き、健全なコンクリートを露出させる。

⑩ 型枠

コンクリート打放し仕上げの打増し厚さ： ※20mm ・10mm（6.9.2）
ひび割れ誘発目寸法： ※縦20mm以上、深さ10mm以上 ・幅15mm以上、深さ10mm以上
床型枠用鋼製デッキプレートを用いる場合は、実測等の資料を監督職員に提出する。（6.9.3）
断熱材を兼用した型枠材
厚さ： ※25mm ・
断熱抵抗（厚さ×熱伝導率）： 0.676以上（t・m²・K/W）
使用場所 スリーブの材質
外壁の地中部分等水密を要する部分 ※つば付き鋼管 ・（6.9.3）
地中部分等水密を要しない部分 ※硬質塩化ビニル管 ・
その他の部分 ※つば付き溶融亜鉛めっき鋼板 ・
#柱及び梁以外の箇所で、開口補強が必要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分は、紙チューブでよい。
#硬質塩化ビニル管は、防火区画に使用しない。

⑪ スリーブ

常時土又は土に直接接する部分： ・使用する ※使用しない（6.11.1）
種類： ・1種 ・2種
スランプ： ※21cm以下 ・18cm以下（6.11.3）
気乾単位容積質量： kg/m³

12 軽量コンクリート

適用期間：日平均気温が4℃以下になると予想されるとき。（6.12.1）

13 寒中コンクリート

適用箇所は（6.14.1）による。又、それ以外の箇所は下記による。（6.14.1）
適用箇所：
設計基準強度： ※18N/mm² ・
スランプ： ※15cm以下 ・18cm以下（6.14.3）

14 無筋コンクリート

適用強度： 設計基準強度 27N/mm² ≦ F_c ≦ 36N/mm²（6.15.1）
混和材料： ・A E減水材標準形もしくは遅延形（6.15.3）
・高性能A E減水材標準形もしくは遅延形

15 高強度コンクリート

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

特記仕様書1 A2:-/- A3:-/-

令和 8 年 5 月

NO:A-1

一級建築士 第165276号

南 宣 臣

PD

(有)ピース設計

18章

塗装工事

①材料

ホルムアルデヒドの放散量は、F☆☆☆☆とする。
防火材料： ※屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。
・次の箇所を除き、防火材料とする（ ）
使用数量計算書を添付した材料調書を作成し、監督職員に提出する。
木部（不透明塗料塗り）： ※A種 ・B種
（透明塗料塗り）： ・A種 ※B種
鉄鋼面： ・A種 ・B種 ※C種
重鋳めつき鋼面（鋼製建具）： ※A種 ・B種 ・C種
（その他）： ・A種 ※B種 ・C種
モルタル面及びプラスター面： ・A種 ※B種
コンクリート及びセメント面： ※塗り工法による ・A種 ・B種
せっこうボード及びその他のボード面： ・A種 ・B種
鉄鋼面の種類： ※A種 ・エポキシ系
つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（E P-G）の場合、B種とする。
重鋳めつき鉄鋼面の種類： ・A種（屋外、屋内）※B種（屋外・屋内）・C種（表18.3.2）
種類： ※遮熱塗料 ・ウレタン系塗料 ・シリコン系塗料
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。
種類： ※ウレタン系 ・エポキシ系 ・アクリル系
仕上げ： ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。

②素地ごしええ

③錆止め塗料塗り

鉄鋼面の種類： ※A種 ・エポキシ系
つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（E P-G）の場合、B種とする。
重鋳めつき鉄鋼面の種類： ・A種（屋外、屋内）※B種（屋外・屋内）・C種（表18.3.2）
種類： ※遮熱塗料 ・ウレタン系塗料 ・シリコン系塗料
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。
種類： ※ウレタン系 ・エポキシ系 ・アクリル系
仕上げ： ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。

④屋根用塗料塗り

種類： ※遮熱塗料 ・ウレタン系塗料 ・シリコン系塗料
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。
種類： ※ウレタン系 ・エポキシ系 ・アクリル系
仕上げ： ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。

⑤床用塗料塗り

種類： ※ウレタン系 ・エポキシ系 ・アクリル系
仕上げ： ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ
塗料名： （ ）又は、同等品以上とする。
塗布量、施工方法等はメーカー仕様による。

⑥施工箇所

塗料塗	種類	施工箇所	下地の種類	錆止め塗料塗
	S O P	金物	○ 鋼鋼面 ・ 木面 ・ セメント版面	・ A種（見え掛り） ・ B種（見え掛り）
○	E P-G	内壁	○ ポート面 ・ モルタル面	
○	O S C L	内部木材	○ 木面	
		外部木材	・ 木面	
	D P	鉄骨	・ 鋼鋼面 ・ セメント版面	
			・ 鋼鋼面 ・ 塩ビ面	

19章

内装工事

①接着剤

接着剤のホルムアルデヒドの放散量は、F☆☆☆☆とする。

②ビニル床シート

種類	色柄	厚さ(mm)	継目	備考
※NC	※無地	※2.5	※溶接	
・NF	・柄物	・2.0	・突付け	

・ビニル幅木 厚さ(mm)： ※1.5 ・ 高さ： ※60 ・

③ビニル床タイル

寸法	種類	厚さ(mm)
※300×300 ・450×450 ・500×500	※コンポジションビニル床タイル ・コンポジションビニル床タイル ・ホモジニアスビニル床タイル	※2.0 ・3.0 ・

④特殊機能床材

・帯電防止ビニル床タイル
寸法(mm)： ※500×500 ・
厚さ(mm)： ※4.0 ・
帯電性能評価値 (JIS A 1455)
・U値 1.2～3.1 又は帯電圧 (JIS L 1023) 3kV 未満
・U値 3.2～5.1 又は漏洩抵抗値 (JIS A 1454) 0.1×10¹⁰Ω未満
・視覚障害用床タイル
寸法・材質・色等： （ ）

⑤カーペット敷き

・タフテッドカーペット

バイルの形状	バイル長	色柄	工法
※カットバイル	※5～7mm ・	※無地	※全面接着工法
・ループバイル	※4～6mm ・	・柄物	・グリップ工法

・タイルカーペット

種類	バイルの形状	色柄	寸法	総厚さ(mm)
※第一種	※ループバイル	※無地	※500角	※6.5
・第二種	・カットバイル	・柄物	・	・

・帯電防止タイルカーペットの電気抵抗 (Ω)
体積抵抗値 (JIS K 6911) 0.1×10⁹Ω以下
又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 0.1×10¹⁰Ω未満

⑥合成樹脂床塗

・弾性ウレタン塗床材： ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消仕上げ（19.4.2）
・エポキシ樹脂塗床材： ※薄膜塗し膜べ仕上げ ・厚膜塗し膜べ仕上げ（19.4.3）
・樹脂モルタル仕上げ ・防滑仕上げ

⑦フローリング張り

種別	品名	工法	根柢	塗装
・単層	・フローリングボード	・釘留め工法	※なら	※塗装品
		・接着工法	・	・無塗装品
※複合	・フローリングブロック	※モルタル埋込み工法		
	※複合1種フローリング	・釘留め工法（A種）		
	・複合2種フローリング	・釘留め工法（C種）		
	・複合3種フローリング	○接着工法（直貼）		

・塗装： ※ウレタン樹脂ワニス塗りB種 ・オイルステイン塗り・ワックス塗り

⑧畳敷き

種類： ・A種 ※B種 ・C種 ・D種（19.6.2）

19章

内装工事

⑨せっこうボード、
その他のボード
及び合板張り

材料	種類	厚さ(mm)
○せっこうボード		壁 ・9.5 ※12.5 天井 ※9.5 ・12.5
○防水せっこうボード		・9.5 ※12.5 ・強化せっこうボード ※12.5 ・15 ・21
○化粧せっこうボード	○トラバーチン模様	※9.5（不燃）
	○木目模様	※9.5（準不燃）
○ロックウール化粧吸音板	○普通	※9 ・12
	・立体模様	※12 ・15 ・19
・天然化粧合板	・なら ・	※4.2 ・6.0
・特殊加工化粧合板	・メラミン化粧合板	※4.0 ・
	・ポリエステル化粧合板	※4.0 ・
○けい酸カルシウム板	○普通 ○化粧 ・穴あき	・4 ○6 ・8 ・10 ・12
・木目セメント板	・硬質 ・普通	・15 ・20 ・30
・木片セメント板	・硬質 ・普通	○8
・ロックウール吸音材	※ボード ・フェルト	※25 ・50
・グラスウール吸音材	※ボード ・フェルト	※25 ・50
・繊維板	・硬質 ・軟質 ・M D F ・	・
・パーティクルボード	・単板 ・化粧	・

・遮音シム材： ※アクリル系シーリング材 ・ジョイントセメント
・せっこうボードの目地工法： ※継目処理 ・突付け ・目通し（19.7.3）
品質： JIS A 6921による。（19.8.2）
防火性能の級別： ※1級 ・

⑩壁紙張り

⑪断熱材

材料	種類	施工箇所	厚さ(mm)	品質
○ポリスチレン	※押出法（2種b）		※25	JIS A 9511
フォーム保温材	・ビーズ法		・	（19.9.3）
・硬質ウレタン	※現場発泡（A種1）	建具周囲補修	※25	JIS A 9526
フォーム断熱材				

・ウレタンフォームの難燃性： ※あり（難燃3級） ・なし

⑫楊子板シート張り

20章

ユニット及びその他の工事

1フリーアクセス
フロア

施工箇所	
構法	・薄構法 ※パネル構法
	・支柱一体 ※支柱分離
仕上げ高さ	※50mm程度 ・100mm程度 ・150mm程度
寸法	※500×500 -600×600 -450×450
材質	・樹脂製 ・スチール製 ・アルミダイカスト製
水平震度	※1.0G ・0.6G
耐荷重	※3000N ・5000N
表面材料	※タイルカーペット ・帯電防止床タイル

構造形式： ※スタッド式 ・パネル式 ・スタッドパネル式
スタッドの材質： ※スチール ・アルミニウム
パネルの材質： ※スチール系 ・ガラス系 ・アルミニウム系 ・樹脂系
表面仕上げ： ・焼付け塗装 ・壁紙張り

2パーテーション

構造形式： ※スタッド式 ・パネル式 ・スタッドパネル式
スタッドの材質： ※スチール ・アルミニウム
パネルの材質： ※スチール系 ・ガラス系 ・アルミニウム系 ・樹脂系
表面仕上げ： ・焼付け塗装 ・壁紙張り

3移動間仕切

操作方法： ※手動式 ・電動式 ・部分電動式
スタッドの材質： ※スチール ・アルミニウム
パネルの材質： ※スチール系 ・ガラス系 ・アルミニウム系 ・樹脂系
表面仕上げ： ・焼付け塗装 ・壁紙張り
遮音性能（透過損失）： ※一般タイプ（36db未満） ・遮音タイプ（36db以上）

④トイレブース

パネル表面材： ※メラミン樹脂化粧板 ・ポリエステル樹脂化粧板（20.2.5）
幅木： ○あり（ステンレス製） ○無し（支柱）
厚小口の材質： ※ステンレス製 ○アルミニウム製
その他、製造所仕様による

5階段滑止め

仕様： ※ステンレス SUS304製 タイヤ入り（両端フラットエンド付）幅35mm（20.2.6）

6黒板及び
ホワイトボード

材質： ※黒板 ・ホワイトボード
黒板は焼付け黒板で色は緑とし、JIS S 6007によるものとする。
ホワイトボードは、全国黒板工業連盟の「品質管理マーク」を表示しているものとする。

⑦表示

ガラス衝突防止表示： ※設ける（アルミニウム製） ・設けない（20.2.10）
室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状などは、設計図書による。

8煙突ライニング

安全使用温度： ※400℃ ・650℃（20.2.11）

9ブラインド

形式	スラット	開閉方式	スラット幅(mm)
※横型	※アルミニウム合金	※ギヤー式 ・コード式	※25
・縦型	・アルミニウム合金 ・クロス	※1本操作コード方式 ・両開き	※80 ・100

ヘッドボックス、ボトムレールの材質： ※アルミニウム合金製 ・鋼製

10ロールスクリーン

操作方法： ※コード式（チェーン式） ・スプリング式 ・電動式（20.2.13）
スクリーンの柄等： ※無地 ・柄物 ・すだれ調 ・透光

⑪カーテン及び
カーテンレール

カーテンレールの材質： ※アルミニウム合金 ○ステンレス

⑫点検口

材料	寸法	形式	枠形状
※アルミニウム製 ・	※450角 ・600角 ・	※一般形 ・密閉形	・縦線タイプ ・目地タイプ ・密閉形 内枠のみ縦線タイプ

・床下点検口

材料	寸法	形式
※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製（防錆処理） ・鋼鉄製	※450角 ・600角 ・	※一般形 ・密閉形 ・結露防止型 ・扉内用 ・扉外用

⑬防煙垂れ壁

材質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備考
※網入り遮き板ガラス ・網入り遮り板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ製枠付

・可動式
降下機構： 煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）
品質・規格：（財）日本建築センターの防火性能評定品

形式	材質
・垂直降下式（巻取り型） ・回転降下式	※不燃布（不燃認定品） ・アルミ製
	※500 ※500
	ガイドレール ・可動式（天井収納型）

⑭耐震スリット

スリット形状： ※全貫通型 ・
耐火性能： ・耐火型 ・非耐火型
スリット幅： ・（ ）mm

⑮フェンス

・メッシュフェンス ・格子フェンス ・アルミ
施工箇所： ※図示による ・（ ）
仕様： 対人荷重・対風荷重・対塩害

⑯門扉

小型門扉： ・メッシュフェンス型 ・格子フェンス型 ・アルミ
施工箇所： ※図示による ・（ ）
仕様： （ ）又は同等品以上とする。
大型門扉： ・アコーディオン型 ・引戸型
可動方法： ※レール式 ・キャスター式
施工箇所： ※図示による ・（ ）
仕様： （ ）又は同等品以上とする。

⑰自転車置場

施工箇所： ※図示による ・（ ）
柱梁の材質： ・アルミニウム ※スチール
屋根の材質： ・ポリカボネード ・アルミニウム ・ガルバニウム鋼板
仕様： （ ）又は同等品以上とする。

⑱サイクルラック

施工箇所： ※図示による ・（ ）
材質： ・アルミニウム ・スチール ※ステンレス
タイプ： ※前輪固定式 ・スライド式 ・2段式

⑲シェルター

施工箇所： ※図示による ・（ ）
柱梁の材質： ・アルミニウム ※スチール
屋根の材質： ・ポリカボネード ・アルミニウム ・ガルバニウム鋼板
仕様： （ ）又は同等品以上とする。

20車止の帯

形式	材質	柱径(mm)
※上下式鎖内蔵型 （※標準品 ・スプリング式） ・固定式	※ステンレス製（銀共） ・	※φ76.3 ・

②③誘導用及び
注意喚起用床材

室内： ※塩化ビニル製 ○磁器又はせっ器質タイル
屋外： ※磁器又はせっ器質タイル ・レジンコンクリート製
突起の形状・寸法及び配列はJIS T 9251による。

22映写スクリーン

操作方法： ※手動巻上げ式 ・電動式

21章

排水工事

1排水管

材料	管の種類	継手
・透心力樹脂コンクリート管	※外任管（1種）	※ソケット管B形のゴム接合
※硬質塩化ビニル管	※VP ・VU	・DV
・排水用リサイクル硬質塩化ビニル管	※REP-VU	・VU継手

・特殊製マンホールふた

種類	適用荷重	適用部位
・水封形	※I-6 ・I-20	雨水樹
・簡易密閉形（パッキン式）	※I-2 ・I-6	湧水樹
・密閉形（テーパー・パッキン式）	※I-2 ・I-6	汚水・雑排水樹

・グレーチング

材 質	形 式	適用荷重	バウン・ビ・サ	上面形状
※鋼製（重鋳めつき） ・ステンレス製	※受枠付	・歩行用 ・T-2 ・T-6 ・T-14 ・T-20	※鋼目 ・細目	※凹凸型 ・凹凸型

枠固定： ※クリップ止め ・ボルト止め ・なし

2排水樹及びふた

種類	適用荷重	適用部位
・水封形	※I-6 ・I-20	雨水樹
・簡易密閉形（パッキン式）	※I-2 ・I-6	湧水樹
・密閉形（テーパー・パッキン式）	※I-2 ・I-6	汚水・雑排水樹

・グレーチング

材 質	形 式	適用荷重	バウン・ビ・サ	上面形状
※鋼製（重鋳めつき） ・ステンレス製	※受枠付	・歩行用 ・T-2 ・T-6 ・T-14 ・T-20	※鋼目 ・細目	※凹凸型 ・凹凸型

枠固定： ※クリップ止め ・ボルト止め ・なし

22章

舗装工事

①路床安定処理

・適用する ※適用しない（22.2.2）
添加材料 ※普通ポトランドセメント ・（22.2.3）

②路床の試験

・路床土の支持力試験（22.2.5）
（※乱した土 ・乱さない土）
・路床締固め度の試験

③路盤の厚さ

下記以外の路盤の厚さは（表22.3.1）による。（22.3.2）
車道部（表22.3.1）

アスファルト舗装	・100 ※150 ・250 ・350
カラー舗装	・100 ※150 ・250 ・350
排水性アスファルト舗装	・100 ※150 ・250
インターロッキングブロック舗装	・100 ※150 ・250

④路盤材料

透水性アスファルト舗装： ※クラッシュラン0-40 又はクラッシュランスラグ05-40（22.3.3）
（表22.3.3）
上記以外の舗装： ※再生クラッシュランR0-40
・クラッシュラン0-40 又はクラッシュランスラグ05-40

⑤アスファルト舗装

構成及び厚さは、（表22.4.1）及び次による。（22.4.2）
車道部の基層： ・あり なし
カラー舗装の種類： ※着色した加熱アスファルト混合物
・着色舗装又は樹脂系混合物 ・樹脂系舗装
アスファルトの材料： ※再生アスファルト ・スレートアスファルト（22.4.3）
加熱アスファルト混合物の種類（表層）： ※密粒度（13） ・細粒度（13）
シールコート： ※行わない ・行う
アスファルト混合物等の抽出試験： ※行わない ・行う（22.4.6）

⑥コンクリート舗装

構成及び厚さは、（表22.5.1）による。（22.5.2）
溶接金網敷き： ・行う ※行わない
形状及び寸法： ※径6mm 網目寸法100×100 ・径6mm 網目寸法150×150

⑦ブロック舗装

インターロッキングブロック舗装

種類	厚さ(mm)
※標準ブロック	※60（歩道部）・80（車道部）
・植生ブロック	※80 ・100

⑧砂利敷き

種類（通路）： ※A種 ・B種（22.1.1.2）
（建物周囲）： ・A種 ※B種

23章

植栽及び
屋上緑
化工事

1植栽基盤

植栽基盤整備工法： ※適用する ・適用しない（23.2.2）
樹木： ※A種 ・B種 ・C種 ・D種
芝及び地被植： ・A種 ※B種 ・C種 ・D種

2材料

植込み用土： ・客土 ※現場発生の良質土（23.2.3）
土壌改良材： ・適用する（施工箇所）

3支柱材

※杉の焼き丸太（間伐材） ・真竹（23.3.2）

4芝張り

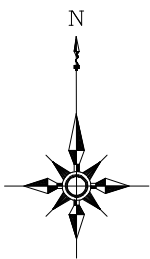
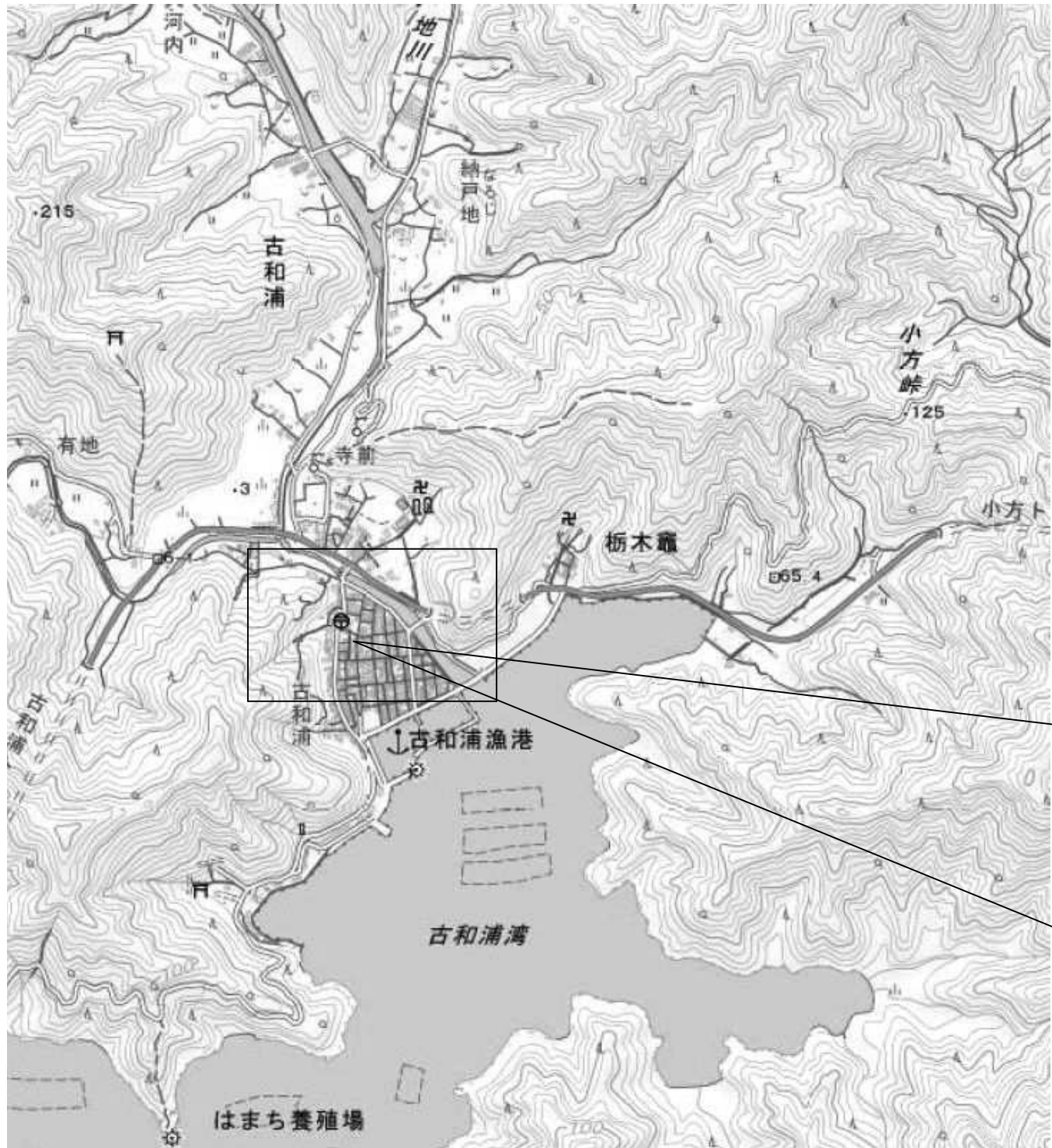
材料： ※こらうい芝の類 ・野芝の類（23.4.2）
工法（平地）： ※目地張り ・べた張り
（法面）： ・目地張り ※べた張り

⑤屋上緑化システム

土壌層の厚さ： ・6mm ・15cm ・30cm（23.5.2）
排水層： ・軽質骨材 ・板状成形品（23.5.3）
植込み用土： ・人工軽質土 ・改良土

⑥屋上緑化軽量
システム

製作所の仕様による。



古和浦コミュニティセンター
三重県度会郡南伊勢町古和浦147

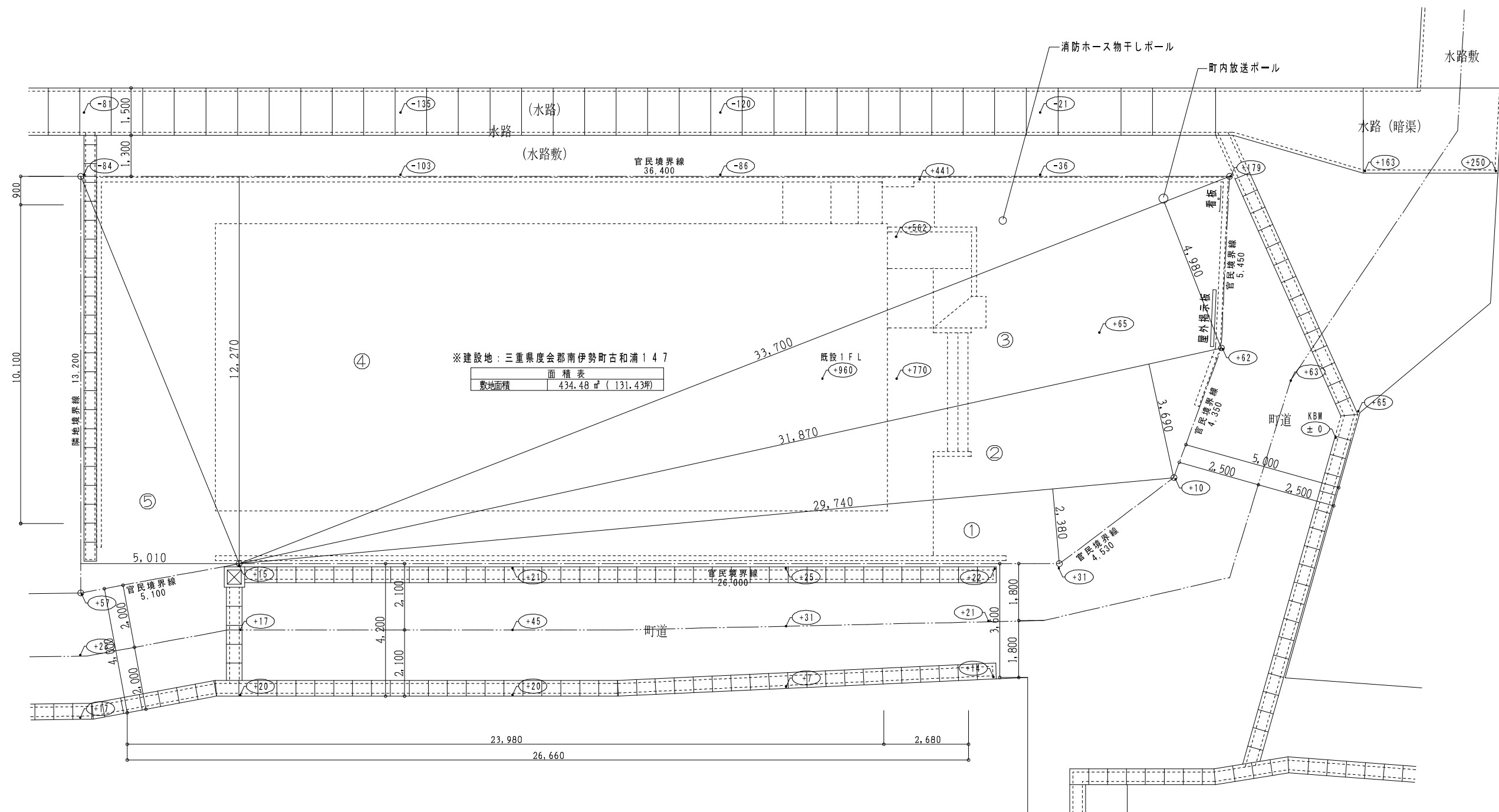


PD

(有)ピース設計

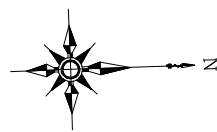
南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図
位置図

令和 8 年 5 月
NO : A - 5
一級建築士 第165276号 南 宣 臣



配置図 1 / 100

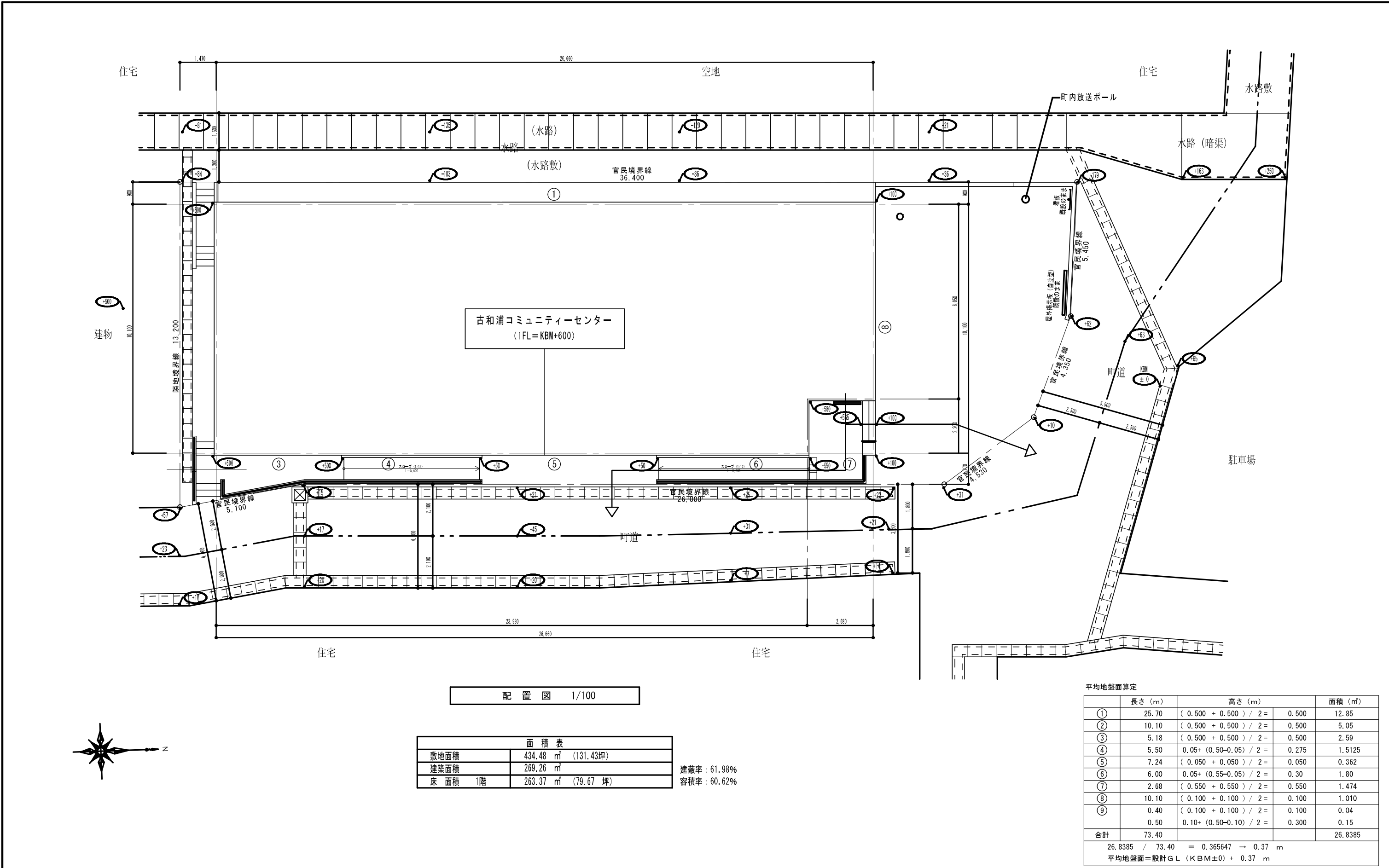
敷地求積表		
1	29.74 X 2.38 =	70.781
2	31.87 X 3.69 =	117.600
3	33.70 X 4.98 =	167.826
4	36.40 X 12.27 =	446.628
5	13.20 X 5.01 =	66.132
合計		868.967
合計x1/2		434.484
		434.48 ㎡



(有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図	
現況・敷地求積図	A2:1/100 A3:1/141

令和 8 年 5 月
NO: A - 6
一級建築士 第165276号 南 宣 臣



配置図 1/100

面積表	
敷地面積	434.48 m ² (131.43坪)
建築面積	269.26 m ²
床面積 1階	263.37 m ² (79.67坪)

建蔽率：61.98%
容積率：60.62%

平均地盤面算定

	長さ (m)	高さ (m)	面積 (m ²)
①	25.70	(0.500 + 0.500) / 2 =	0.500 12.85
②	10.10	(0.500 + 0.500) / 2 =	0.500 5.05
③	5.18	(0.500 + 0.500) / 2 =	0.500 2.59
④	5.50	0.05+ (0.50-0.05) / 2 =	0.275 1.5125
⑤	7.24	(0.050 + 0.050) / 2 =	0.050 0.362
⑥	6.00	0.05+ (0.55-0.05) / 2 =	0.30 1.80
⑦	2.68	(0.550 + 0.550) / 2 =	0.550 1.474
⑧	10.10	(0.100 + 0.100) / 2 =	0.100 1.010
⑨	0.40	(0.100 + 0.100) / 2 =	0.100 0.04
	0.50	0.10+ (0.50-0.10) / 2 =	0.300 0.15
合計	73.40		26.8385
26.8385 / 73.40 = 0.365647 → 0.37 m			
平均地盤面=設計G L (K B M ± 0) + 0.37 m			

PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

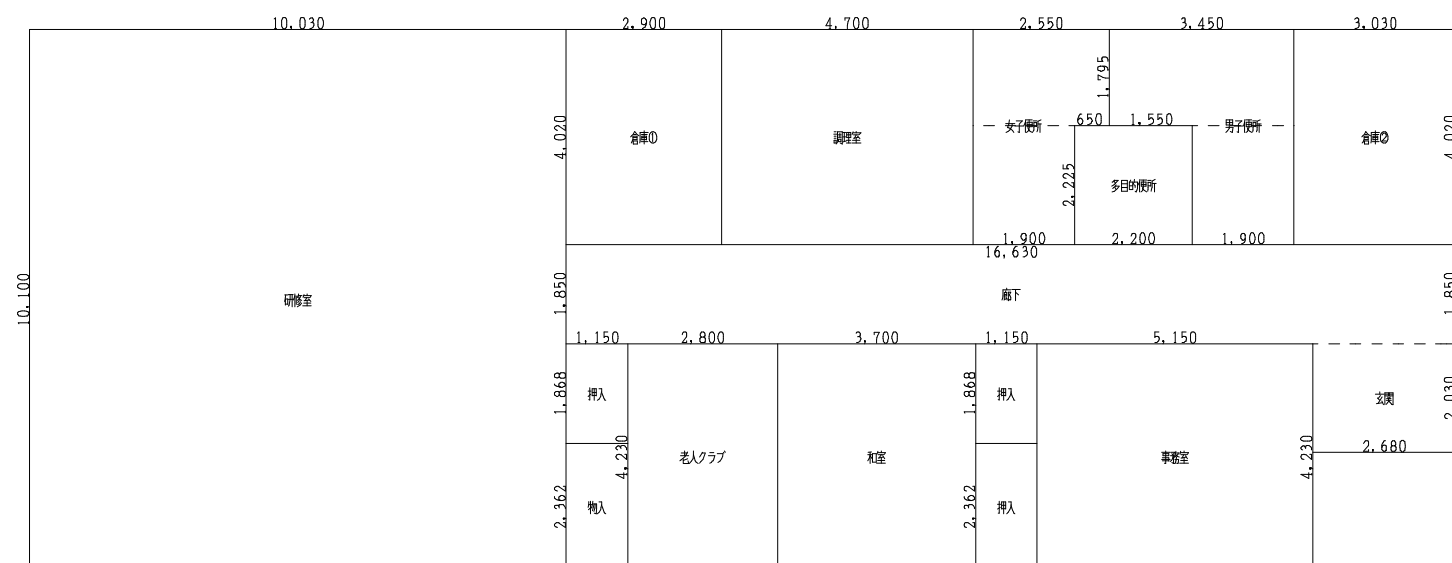
配置図

A2:1/100 A3:1/141

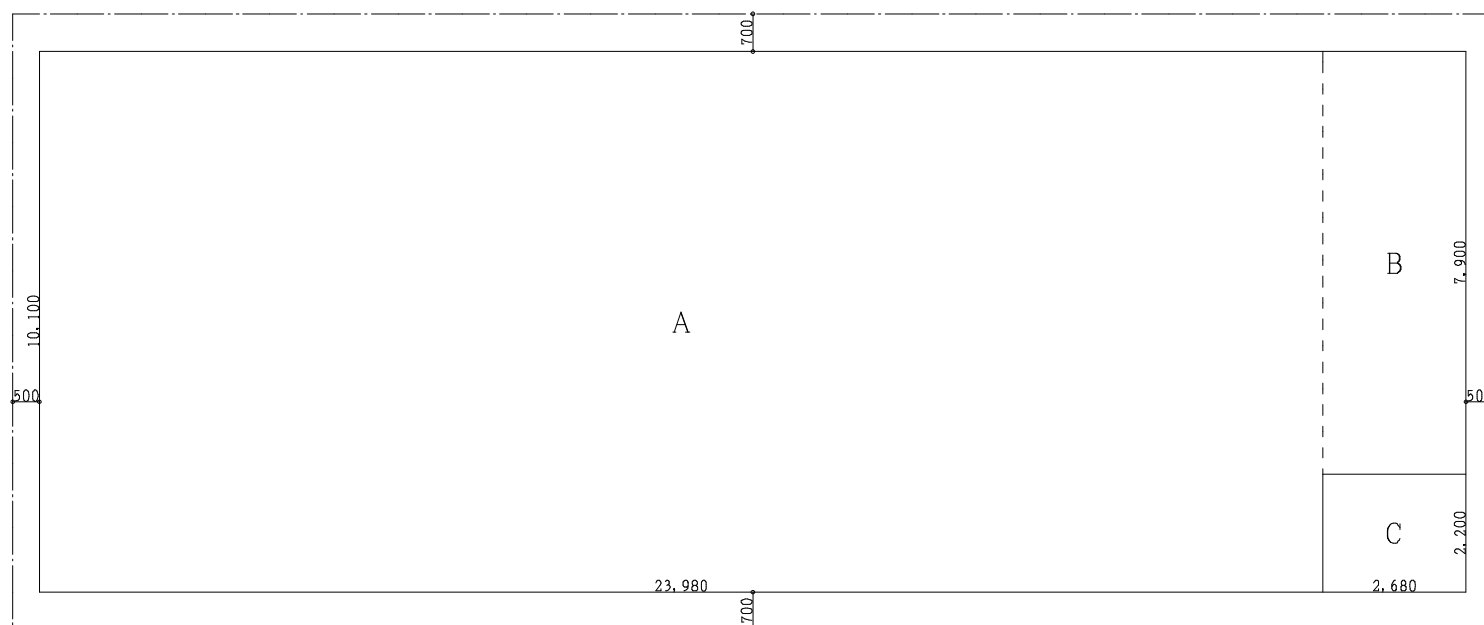
令和 8 年 5 月

NO: A - 7a

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



室面積求積図



建築面積求積図・1階床面積求積図

求 積 表	
1階床面積	
A	23.98 X 10.10 = 242.198
B	2.68 X 7.90 = 21.172
	合計 263.37
	263.37 m ²
建築面積	
	1階床面積 263.37
C	2.68 X 2.20 = 5.896
	合計 269.266
	269.26 m ²

面 積 表	
敷地面積	434.48 m ² (131.43坪)
建築面積	269.26 m ²
床 面積 1階	263.37 m ² (79.67 坪)

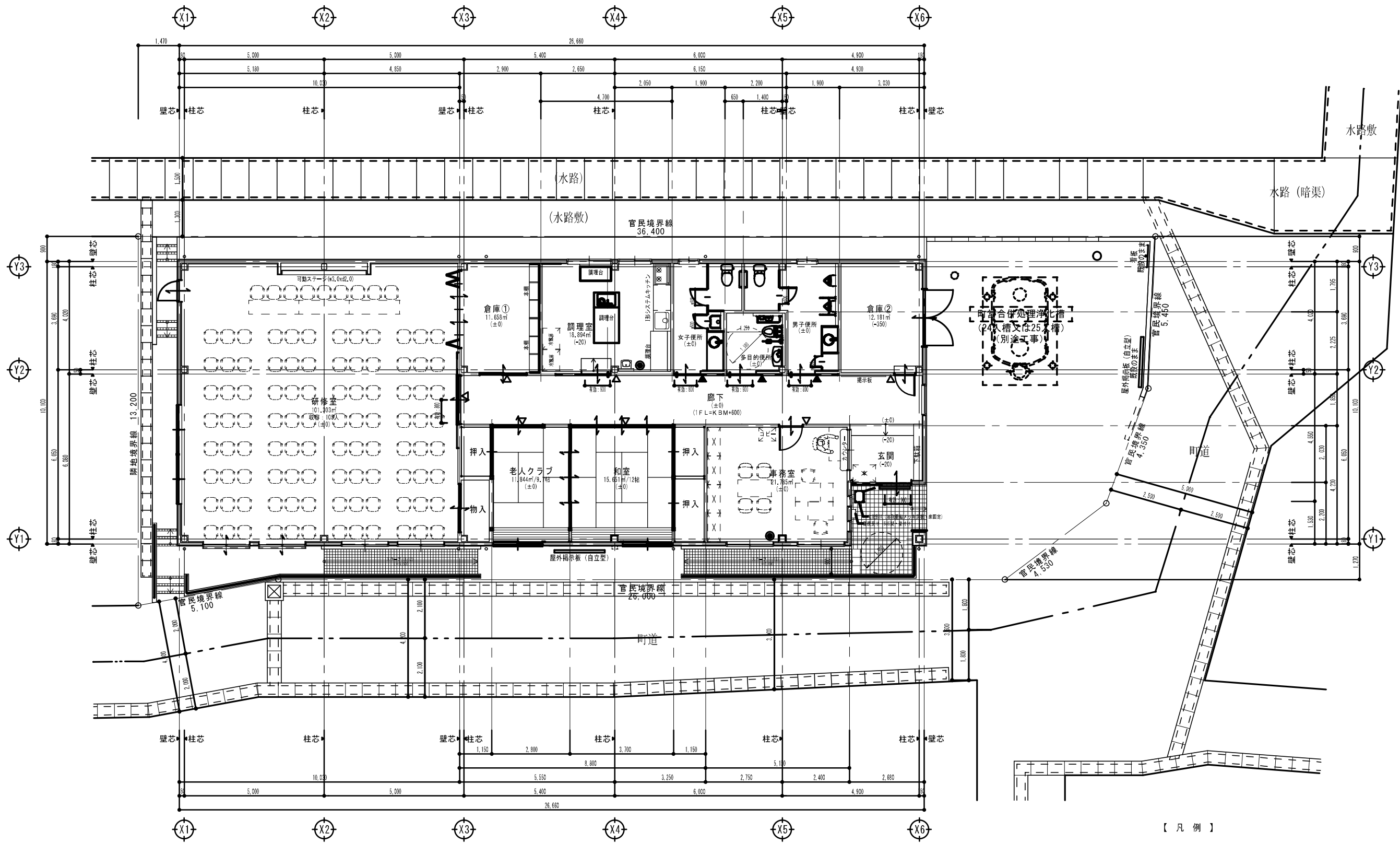
	室 面 積 表			
研修室	10,030	10,100	101.3030	101.303
物 入	1,150	2,362	2.7163	2.716
老人クラブ	2,800	4,230	11.8440	11.844
和 室	3,700	4,230	15.6510	15.651
押 入	1,150	1,868	2.1482	2.148
押 入	1,150	1,868	2.1482	2.148
押 入	1,150	2,362	2.7163	2.716
事務室	5,150	4,230	21.7845	21.785
調理室	4,700	4,020	18.8940	18.894
女子便所	1,900	2,225	4.2275	8.805
	2,550	1,795	4.5773	
男子便所	1,900	2,225	4.2275	10.420
	3,450	1,795	6.1928	
多目的便所	2,200	2,225	4.895	4.895
倉 庫	2,900	4,020	11.6580	11.658
倉 庫	3,030	4,020	12.1806	12.181
玄 関	2,680	2,030	5.4404	36.206
廊 下	16,630	1,850	30.7655	

外 部 仕 上 表	基 礎	外 壁		屋 根	雨 樋 ・ 開 口 部	ポーチ・スロープ	備 考
	根廻り：モルタル金ゴテ仕上 犬走り：コンクリート金ゴテ押え仕上	窯業系防火サイディング t=16 ヨコ張 (防火構造PG030BE-9201) (外壁通気工法) 銅製タテ胴縁 透湿防水シート コーナー：同材役物 軒天見切り：通気用見切縁 土台水切：通気用アルミ土台水切	(外壁北側庇) 付け庇：カラーガルバリウム鋼板既製品 出寸法：600 妻壁天井裏換気：VP75φ キャップ・防虫網 内側エルボー立上げ 館銘板：ステンレスHL t=2 彫り込み文字色差し ” 古和浦コミュニティセンター” 外壁断熱：高性能グラスウール24kg品 t=100	フッ素樹脂塗装銅板 t=0.4 嵌合式瓦棒葺 (不燃NM-8697) 瓦棒キャップ：同材 ゴムアスルーフィング t=1.2 野地板：構造用合板 t=12 棟・水切・取合見切：同材 t=0.4 広小舞：堅木 軒先・破風幕板：不燃化粧板180 塗装材 (不燃NM-2607) 軒天：ダイライト軒天30 t=12 (不燃NM-4133) 妻面頂部：ケイ酸カルシウム板(有孔) t=6 目透し EP-G L=900 天井裏断熱：高性能グラスウール24kg品 t=100	軒樋：住宅用カラー軒樋 W=145 亜鉛処理スチール芯入り硬質塩化ビニル樹脂 樋受け金物：専用部材(同色) 自在ドレン：住宅用樋製品 壁樋：住宅用カラー丸樋 75φ 樋み金物：専用部材(同色) (開口部) カラーアルミサッシ (硝子) 複層透明硝子 複層型硝子	(ポーチ) 床：150角磁器質タイル 縁・段鼻：同上 役物タイル 天井：ダイライト軒天羽目板 t=12 (不燃NM-4133) 排水溝：ステンレスラインビットw=150 宅配BOX(溶融亜鉛メッキ鋼板・床固定) (参考) ダイケン：TBXF1型同等品 郵便受け(SUS製・壁付け・前入れ前出し) (参考) ダイケン：CSP-105D同等品 (スロープ) 床：磁器質150角 盲人誘導タイル：300角 立上り：モルタル金ゴテ仕上 カラーアルミ手摺	外構 階段 階段手摺 土間止め立上り アスファルト舗装 コンクリート土間 屋外掲示板(自立タイプ)

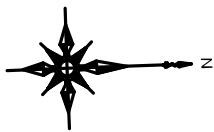
	室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	塗装		備考
								木部	鉄部	
内 部 仕 上 表	1階 玄 関	150角磁器質タイル	150角磁器質タイル h=80	PB t=12.5の上ビニールクロスAA級	化粧PB t=9.5 (マーブルトーン)	塩 ビ	2,620	OSCL		スロープ框 (w400) 御影石タイル 下駄箱
	ホール・廊下	複合フローリング (F☆☆☆☆認定品) t=15 直張り用マット裏貼 セルフレベリング t=15下地	木製化粧巾木 h=60	PB t=12.5の上ビニールクロスAA級	同 上	同 上	2,600	OSCL		掲示板
	研修室	同 上	ダイケンスステリアパネル 専用巾木 h=60	PB t=12.5の上ビニールクロスAA級 腰：ダイケンスステリアパネルフラット型 h=900 腰見切：同上専用部材見切 h=20	天井：グラビオUB t=3 小口見切り共 (不燃NM-1379) PB t=9.5捨張 折上げ2段h=300：PBt=9.5の上 ビニールクロスAA級	同 上	3,000 一部3,300	OSCL		室名札 カーテンボックス (建材製品)、カーテンレール (アルミW) 壁面収納式可動ステージ (手動) h200
	事務室	ビニル床シート t=2 セルフレベリング t=15下地	塩ビ h=60	JPB t=12.5の上ビニールクロスAA級	化粧PB t=9.5 (マーブルトーン)	同 上	2,500	OSCL		室名札、カーテンレール (アルミW)、消火器 (台共) 神棚、内カウンター
	調理室	ビニル床シート t=2 セルフレベリング t=15下地 踏込スロープ：同上	同 上	耐水PB t=12.5の上化粧ケイカル板 t=6 (不燃)	ケイ酸カルシウム板 t=6 目透し EP-G	同 上	2,620	SOP		室名札、システムキッチン (ビルトインコンロ、ステンレスシンク 、ステンレス天板、レンジフード、吊戸棚)、調理台、吊戸棚 カーテンレール (W)、ステンレス面台、消火器 (台共)
	和 室	縁取りスタイロ敷敷 一部、縁甲板張り 和室用ネダフォーム h=40	畳寄せ：杉葦30 x 45	JPB t=12.5の上ビニールクロスAA級 (下段色替)	化粧PB (木目・中塗) t=9.5	廻り縁 杉葦30 x 45	2,500			室名札 付け鴨居 (杉葦)、付け柱 (檜)
	老人クラブ	縁取りスタイロ敷敷 一部、縁甲板張り 和室用ネダフォーム h=40	同 上	JPB t=12.5の上ビニールクロスAA級 (下段色替)	化粧PB (木目・中塗) t=9.5	廻り縁 杉葦30 x 45	2,500			室名札 付け鴨居 (杉葦)、付け柱 (檜)
	押 入	ラワン合板 (素地) ころばし木床組	雑巾摺	ラワン合板 (素地)	ラワン合板 (素地)	同 上	2,400			中段、枕棚
	男子便所	耐尿性ビニル床シート t=2 セルフレベリング t=15下地	耐尿性ビニル床シート t=2 貼上げ h=100	耐水PB t=12.5の上化粧ケイカル板 t=6	化粧PB t=9.5 (マーブルトーン)	塩 ビ	2,500	OSCL		ピクトサイン、汚垂れ石タイル、人工大理石面台、化粧鏡 トイレブース、塩ビ樹脂手摺・洗面カウンター (機械設備)
	女子便所	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	2,500	OSCL		ピクトサイン、人工大理石面台、化粧鏡 トイレブース、塩ビ樹脂手摺・洗面カウンター (機械設備)
	多目的便所	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	2,500	OSCL		ピクトサイン、人工大理石面台、化粧鏡 塩ビ樹脂手摺 (機械設備)
	倉庫①	ビニル床シート t=2 セルフレベリング t=15下地	塩ビ h=60	ケイ酸カルシウム板 t=6 目透し EP-G	同 上	同 上	2,600	SOP		室名札、木製棚
	倉庫②	コンクリート金ゴテ	モルタル金ゴテ	ケイ酸カルシウム板 t=6 目透し EP-G	同 上	同 上	2,950			室名札
	物 入	複合フローリング (F☆☆☆☆認定品) t=15 ころばし木床組	塩ビ h=60	化粧PB t=12.5	同 上	同 上	2,500			

注記	1) 記号		注記	2) 材料		注記	3)
	RC	鉄筋コンクリート		PB t=12.5	NM-8619	(1)	内装仕上材料は、全てF☆☆☆☆使用のこと。
	CB	コンクリートブロック		PB t=9.5	QM-9828	(2)	天井裏等材料は、全てF☆☆☆☆使用のこと。
	LGS	軽量鉄骨		耐水PB t=12.5	NM-8612	(3)	長尺シート施工には、ラテックス系接着剤（F☆☆☆☆）使用のこと。
	PB	ブラスターボード		化粧PB 厚9.5	QM-0524	(4)	塗装施工において、内部にはF☆☆☆☆認定品を使用のこと。
				(マーブルトーン)		(5)	木材床材についてはF☆☆☆☆認定品を使用のこと。
塗装	SOP	合成樹脂調合塗料 F☆☆☆☆		ケイ酸カルシウム板 厚6	NM-8578	(6)	木材自然保護塗装についてはF☆☆☆☆とし、日本オスモ株式オスモカラー同等品とする。
	EP-G	合成樹脂エマルジョン塗料(艶有) F☆☆☆☆		高耐磨耗不燃化粧板 厚6	NM-9411	(7)	木材着色保護塗装はF☆☆☆☆とし、大阪ガスケミカル株式会社キラデコール同等品とする。
	O SCL	油性ステイン＋クリアラッカー F☆☆☆☆				(8)	家具におけるポリ合板・接着剤については、F☆☆☆☆認定品を使用のこと。
	着色保護塗装	キラデコール F☆☆☆☆		ビニールクロスAA	防火2級品	(9)	木製建具枠・サッシ木額縁については特記なき限り造作建材（オレフィンシート貼り）とする。
				カーテン、絨毯等	防災加工品	(10)	胴縁は外壁面の鉄骨部・G形鋼面は天井LGS野縁（25型）とする。
				ラワン合板	I類	(11)	アスベスト及びアスベストを含有する建材は使用しないこと。
				構造用合板	特類		

	 （有）ピース設計	南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図	令和 8 年 5 月
			NO: A -9a
		仕上表	A2:-/- A3:-/-
			一級建築士 第165276号 南 宣 臣



- 【 凡 例 】
- ▼ 室名札: アクリル製 壁付 文字書共
 - ▼ ピクトサイン: アクリル製 壁付 マーク・文字書共
 - 消火器ABC10型を示す (消火器置台)

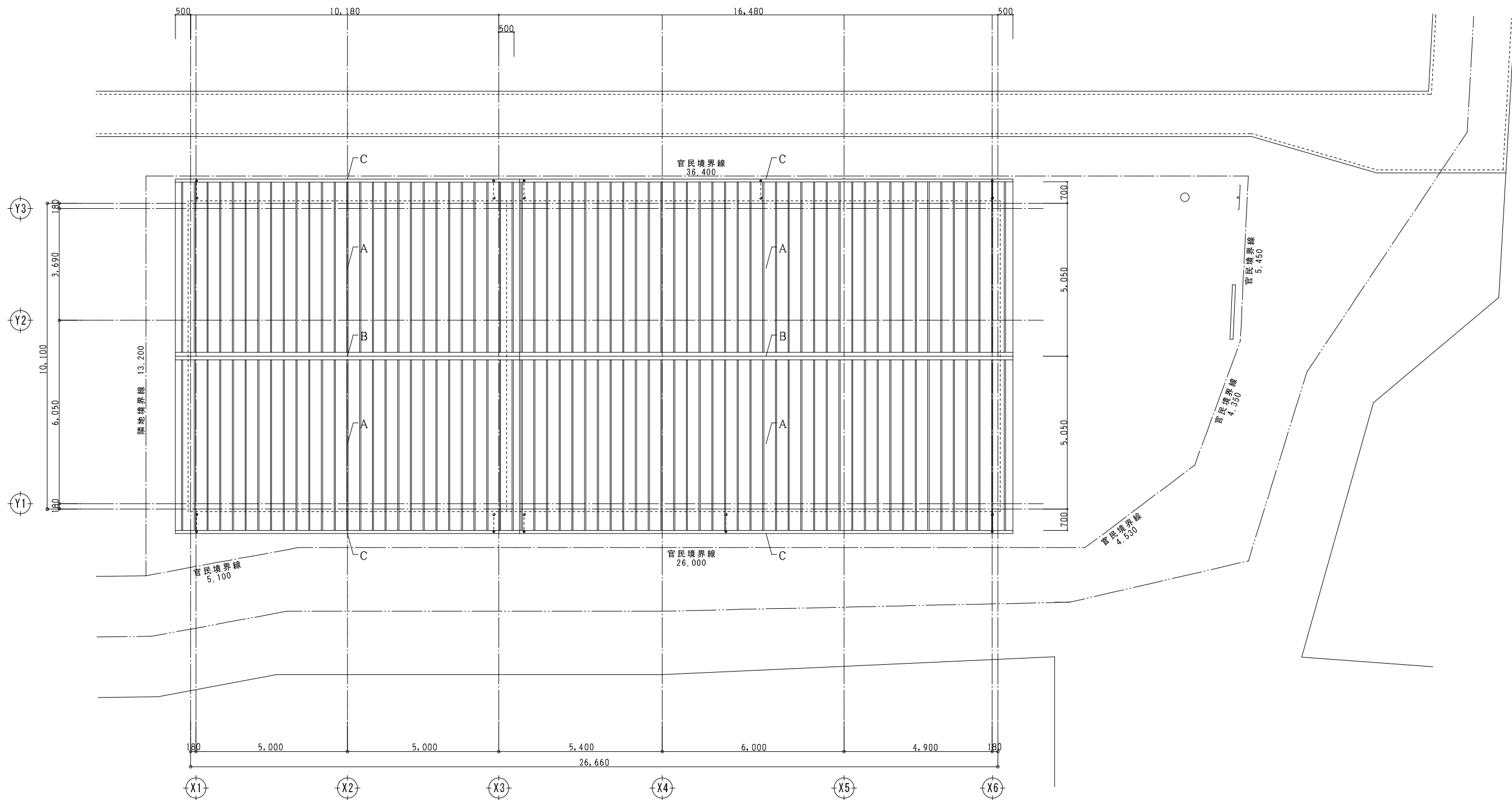


平面図 1/100

(有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図
1 階 平 面 図

令和 8 年 5 月
NO: A -10a
一級建築士 第165276号 南 宣 臣



屋根伏図 1 / 100

【 凡 例 】

- A フッ素樹脂塗装鋼板 $t=0.4$ 鍍合式瓦棒葺
- B 棟包み フッ素樹脂塗装鋼板 $t=0.4$
- C 軒樋 住宅用化粧角樋（自在ドレンタイプ）

PD (有)ピース設計

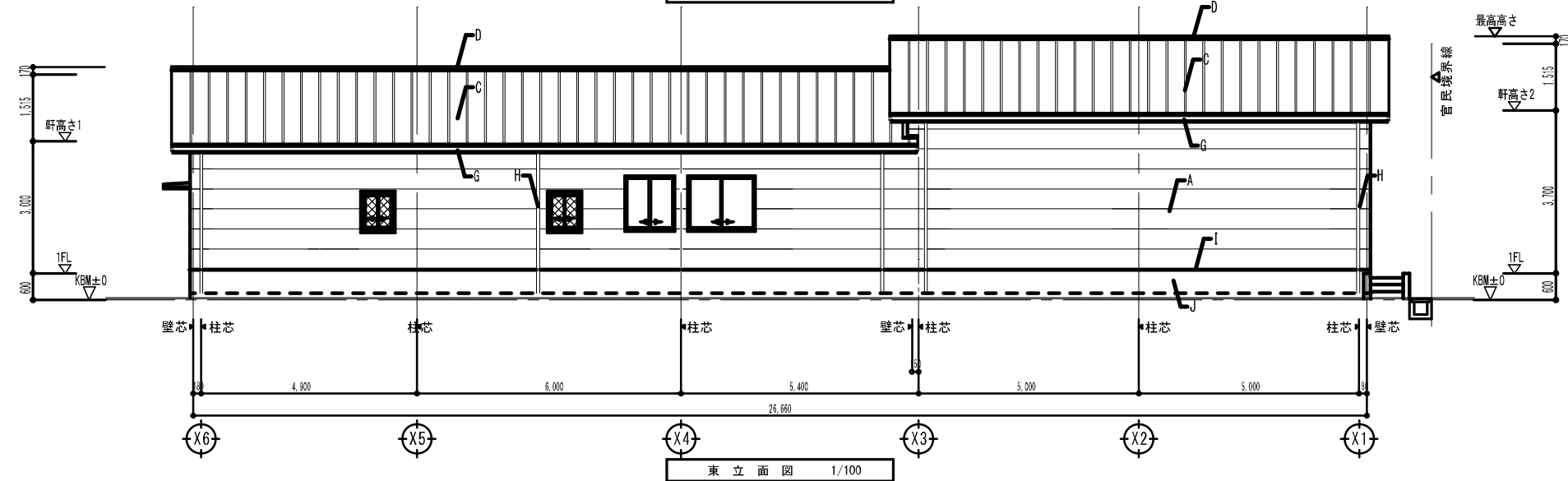
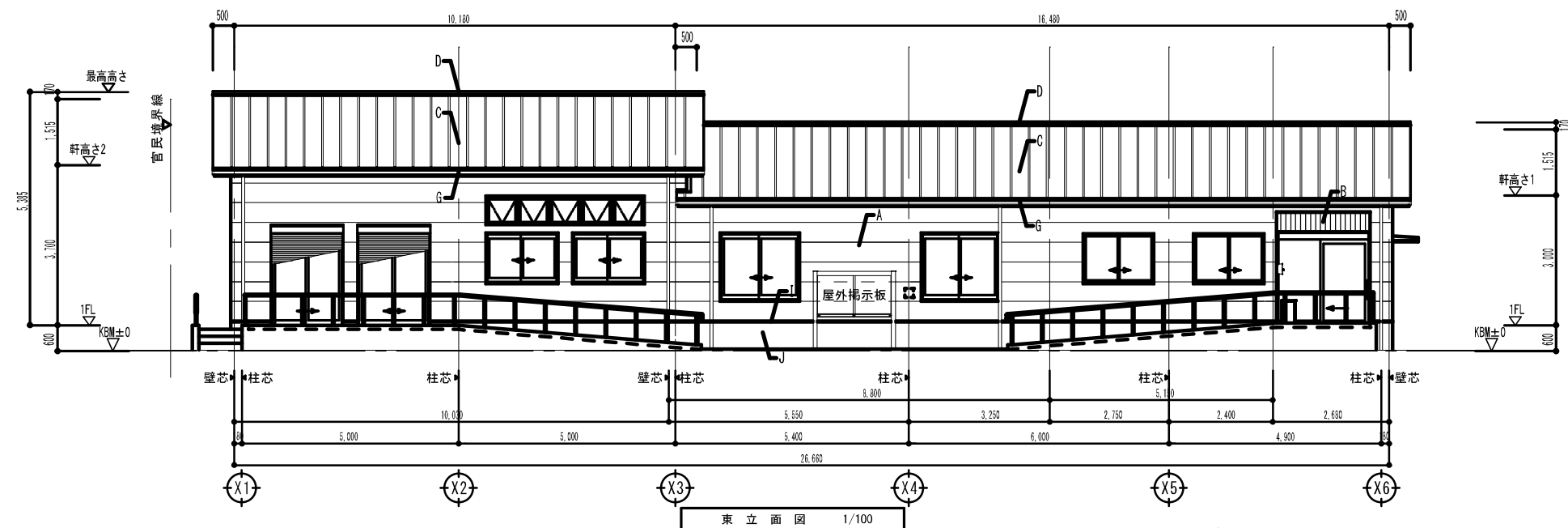
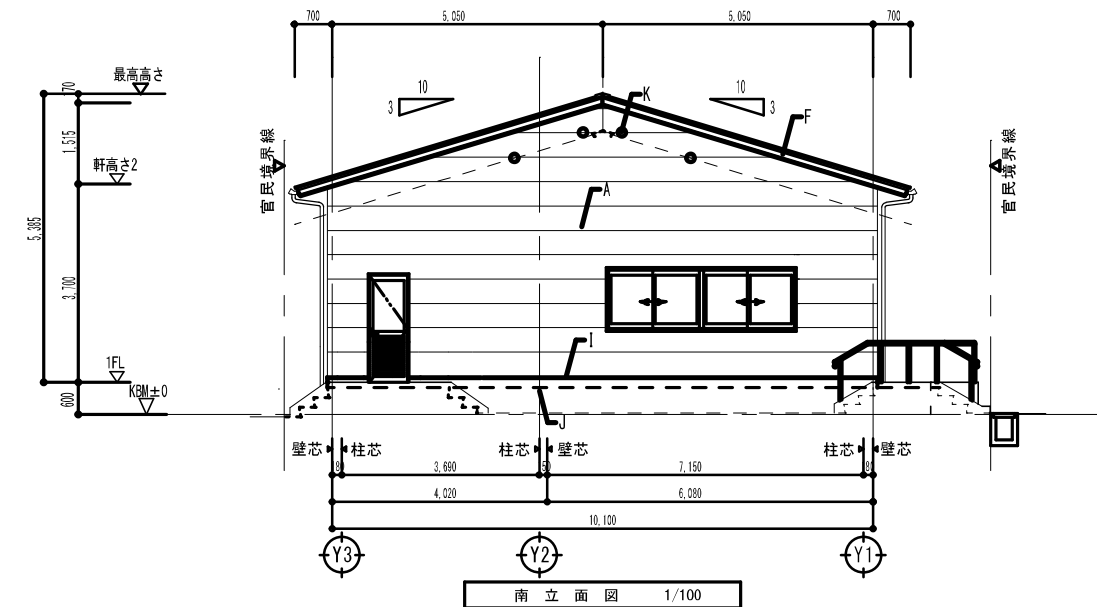
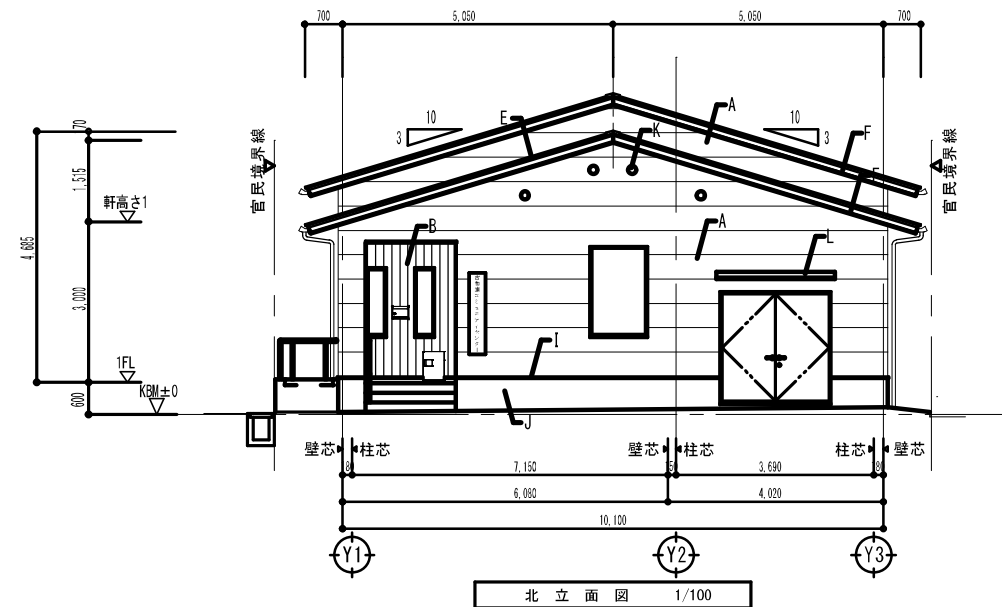
南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

屋根伏図 A2:1/100 A3:1/141

令和 8 年 5 月

NO:A-11

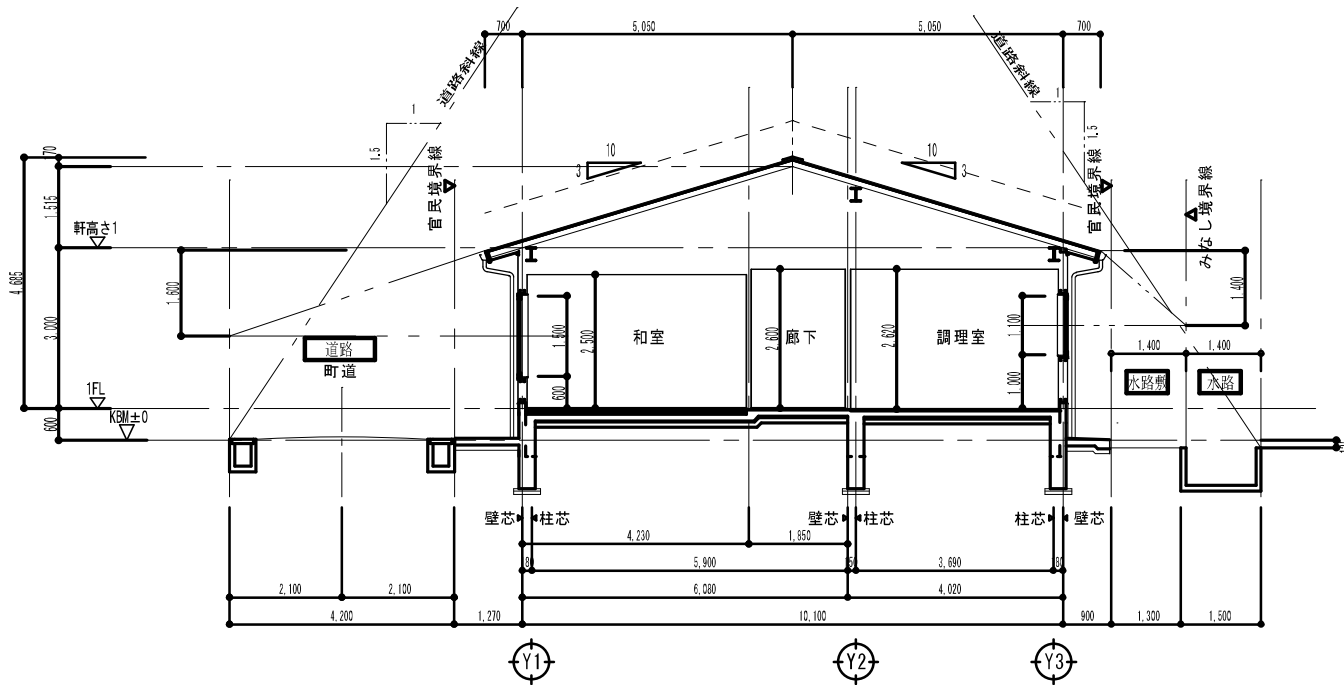
一級建築士 第165276号
南 宣 臣



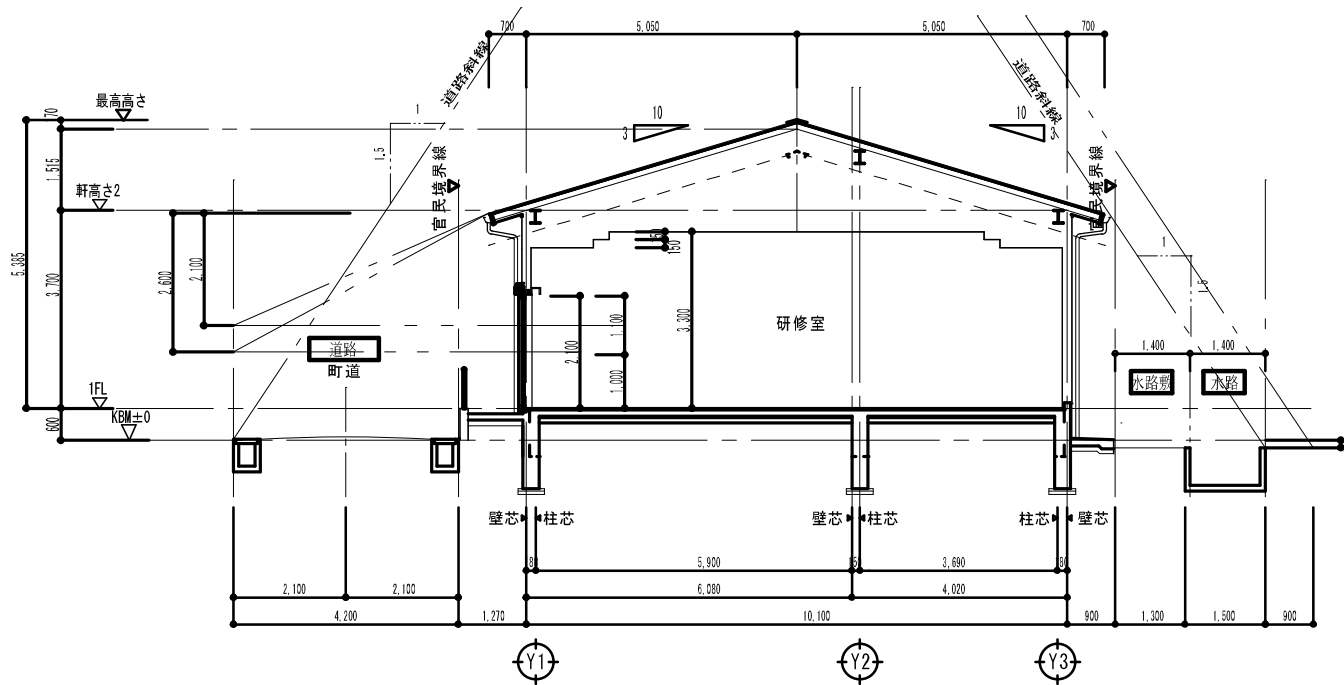
- 【 凡 例 】
- A 窯業系防火サイディング t=16 ヨコ張
(外壁通気金物工法)
 - B 窯業系防火サイディング (木目模様) t=16 タテ張
(外壁通気金物工法)
 - C フッ素樹脂塗装鋼板 t=0.4 嵌合式瓦棒葺
 - D 棟包み: フッ素樹脂塗装鋼板 t=0.4
 - E 水切: フッ素樹脂塗装鋼板 t=0.4
 - F 軒先・破風幕板: 不燃化粧板180 塗装材
 - G 軒樋: 住宅用カラー軒樋 W=145
 - H 壁樋: 住宅用カラー丸樋 75φ
 - I 土台水切: 通気用アルミ土台水切
 - J 立上り: モルタル金ゴテ
 - K 妻壁天井裏換気: VP75φ SOP 防虫網
 - L 付け庇: カラーガルバリウム鋼板既製品 L=2,200

			南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図		令和 8 年 5 月
			立面図		NO: A-12a
			A2:1/100 A3:1/141		一級建築士 第165276号
					南 宣 臣

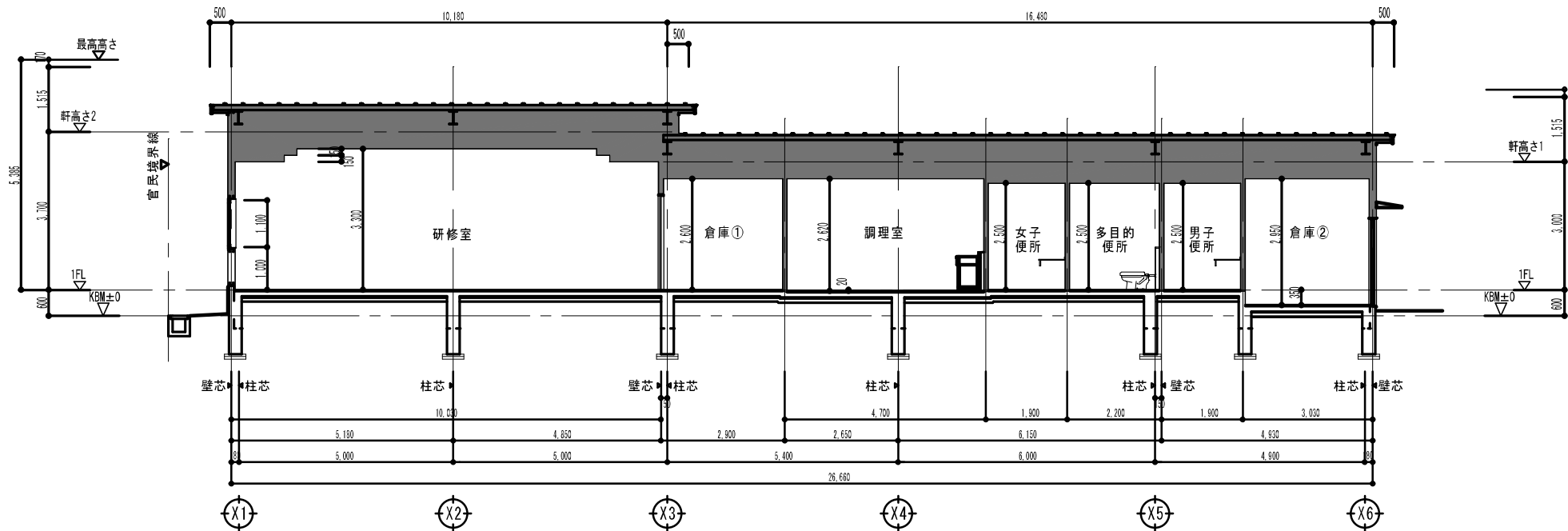
PD (有)ピース設計



梁間方向 断面図1 1/100



梁間方向 断面図2 1/100



桁間方向 断面図 1/100

採光・換気・排煙検討

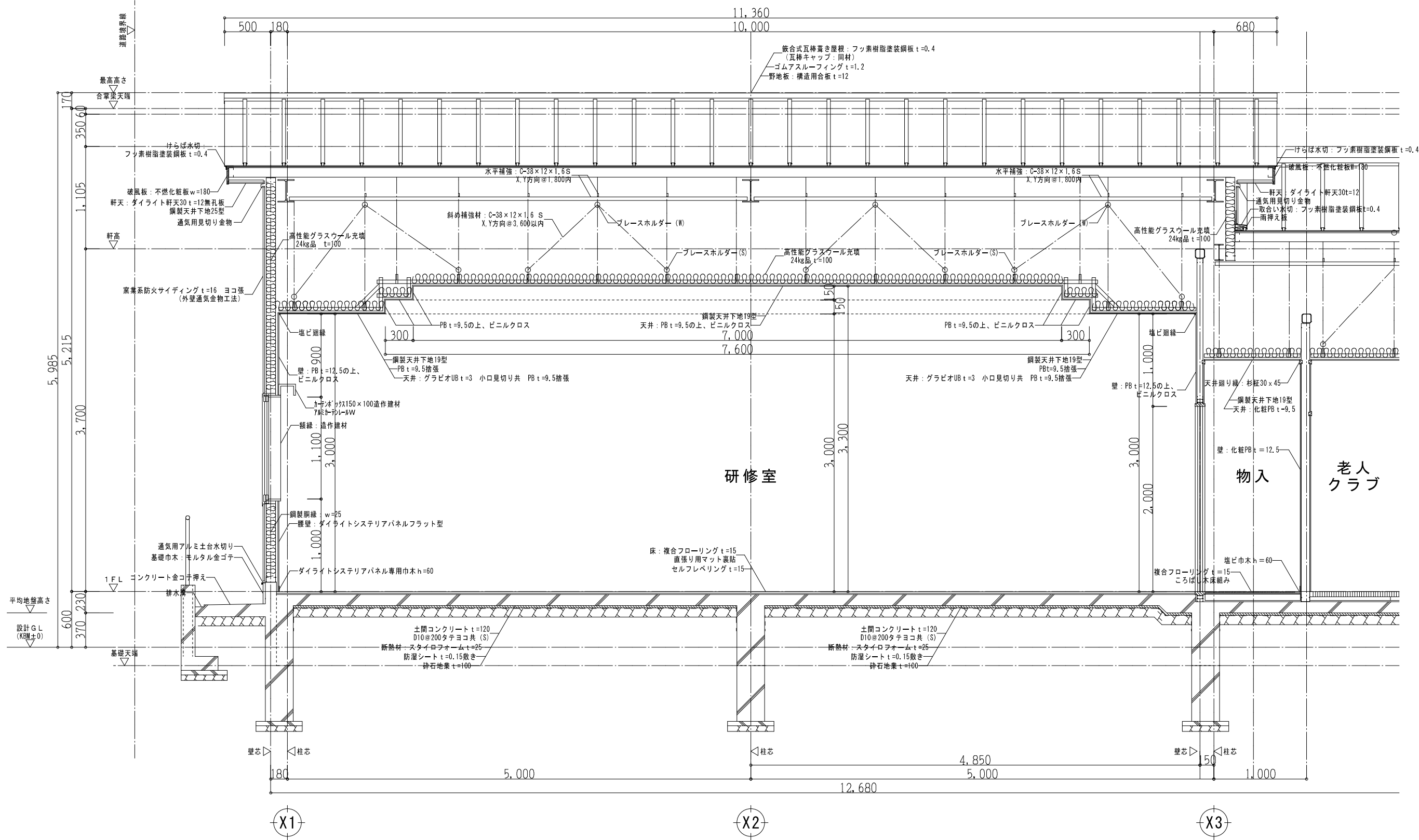
階数	部屋名称	面 積	採光チェック (L)		換気チェック (V)		排煙チェック (S)	
			必要面積 1/10.20	有効採光面積 ※1:補正係数	必要面積 1/20	有効換気面積	必要面積 1/50	有効排煙面積
1 階	研修室	101.303	10.13	AD-4 (1.6) x (2.1) x 2 x 3 ^{※1} = 20.16 AW-4 (1.6) x (1.1) x 2 x 3 ^{※1} = 10.56 合計 30.72	5.07	AD-4 (1.6/2) x (2.1) x 2 = 3.36 AW-4 (1.6/2) x (1.1) x 2 = 1.76 合計 5.12	2.03	AW-6 0.70 x 0.60 x 5 = 2.10
	老人クラブ	11.844	1.19	AW-3 (1.7) x (1.5) x 3 ^{※1} = 7.65	0.60	AW-3 (1.7/2) x (1.5) = 1.27	0.24	AW-3 1.7/2 x 0.4 = 0.34
	和室	15.651	1.57	AW-3 (1.7) x (1.5) x 3 ^{※1} = 7.65	0.79	AW-3 (1.7/2) x (1.5) = 1.27	0.32	AW-3 1.7/2 x 0.4 = 0.34
	事務室	21.785	1.09	AW-1 (1.6) x (1.1) x 2 x 3 ^{※1} = 10.56	1.09	AW-1 (1.6/2) x (1.1) x 2 = 1.76	0.44	AW-1 (1.6/2) x (0.3) x 2 = 0.48
	調理室	18.894	1.89	AW-7 (1.5) x (1.2) x 3 ^{※1} = 5.40	0.95	AW-7 (1.5/2) x (1.2) = 0.90 AW-8 (1.1/2) x (1.2) = 0.66 合計 1.56	0.38	AW-7 (1.5/2) x (0.4) = 0.30 AW-8 (1.1/2) x (0.4) = 0.22 合計 0.52

室 名	採光補正係数の算出		
	水平距離: d	垂直距離: h	10 x (d/h) -1
研修室	4.770	2.600	10 x (4.77/2.60) -1 = 17.35 > 3
	4.770	2.100	10 x (4.77/2.10) -1 = 21.71 > 3
老人クラブ	4.770	1.600	10 x (4.77/1.60) -1 = 28.81 > 3
和室	4.770	1.600	10 x (4.77/1.60) -1 = 28.81 > 3
事務室	4.470	1.400	10 x (4.47/1.40) -1 = 30.93 > 3
調理室	1.600	1.400	10 x (1.60/1.40) -1 = 10.43 > 3

1階 消防法による無窓階の検討		
必要面積	有効面積	判 定
1階床面積 = 263.37	AD-1: 0.90 x 2.0 = 1.80 AD-4: (1.6/2) x 2.1 x 2 = 3.36 AW-3: (1.7/2) x 1.5 x 2 = 2.55 AW-4: (1.6/2) x 1.1 x 2 = 1.76	
(1/30) A=8.78	合 計 9.47	OK

PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図	令和 8 年 5 月
断 面 図	NO: A -13
法 チ ェ ッ ク 図	A2:1/100 A3:1/141
	一級建築士 第165276号 南 宣 臣



矩 計 図 1 / 3 0

PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

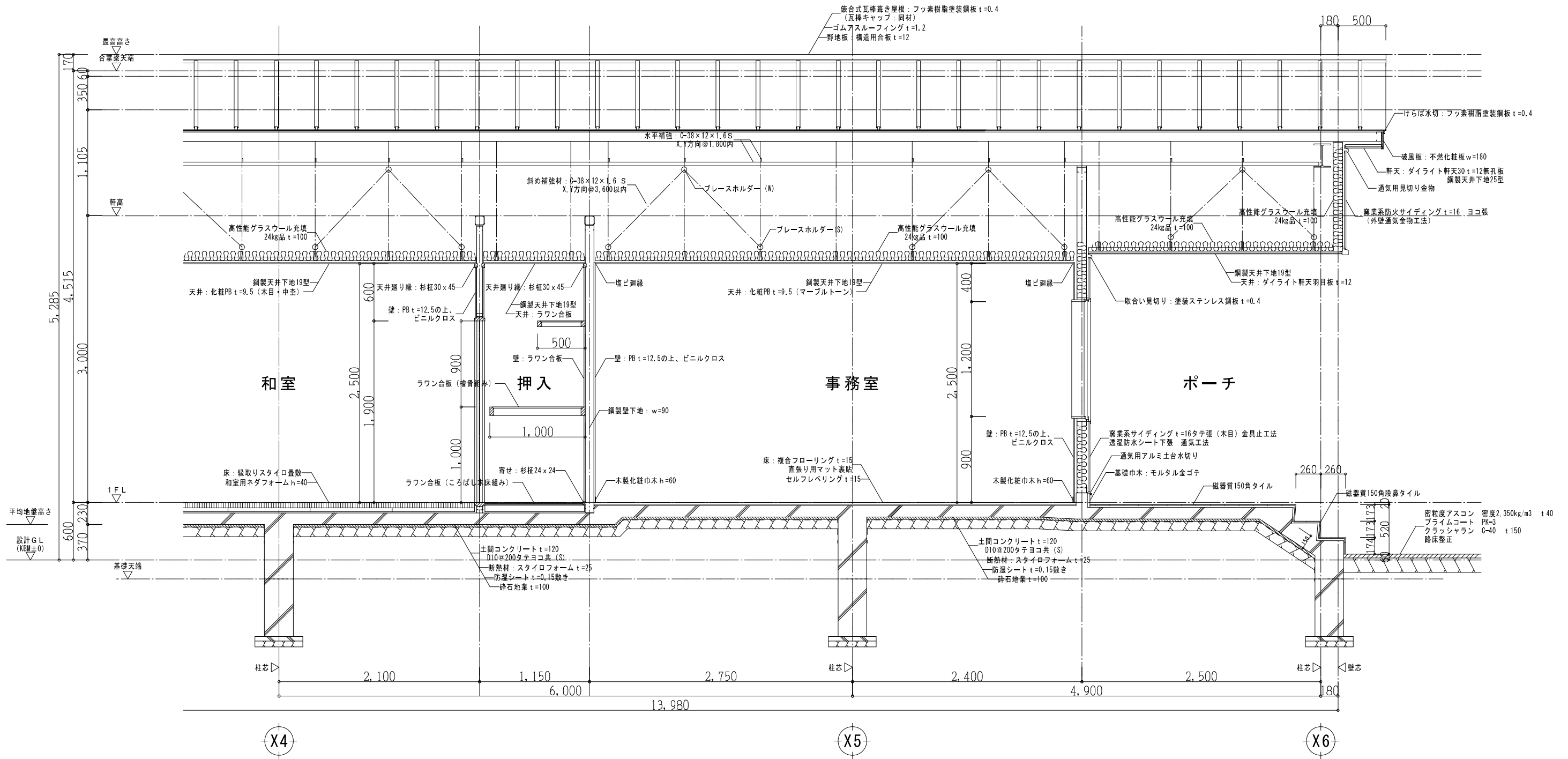
矩 計 図 ①

A 2 : 1 / 3 0 A 3 : 1 / 4 2

令和 8 年 5 月

NO : A - 1 4

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



矩 計 図 1 / 3 0

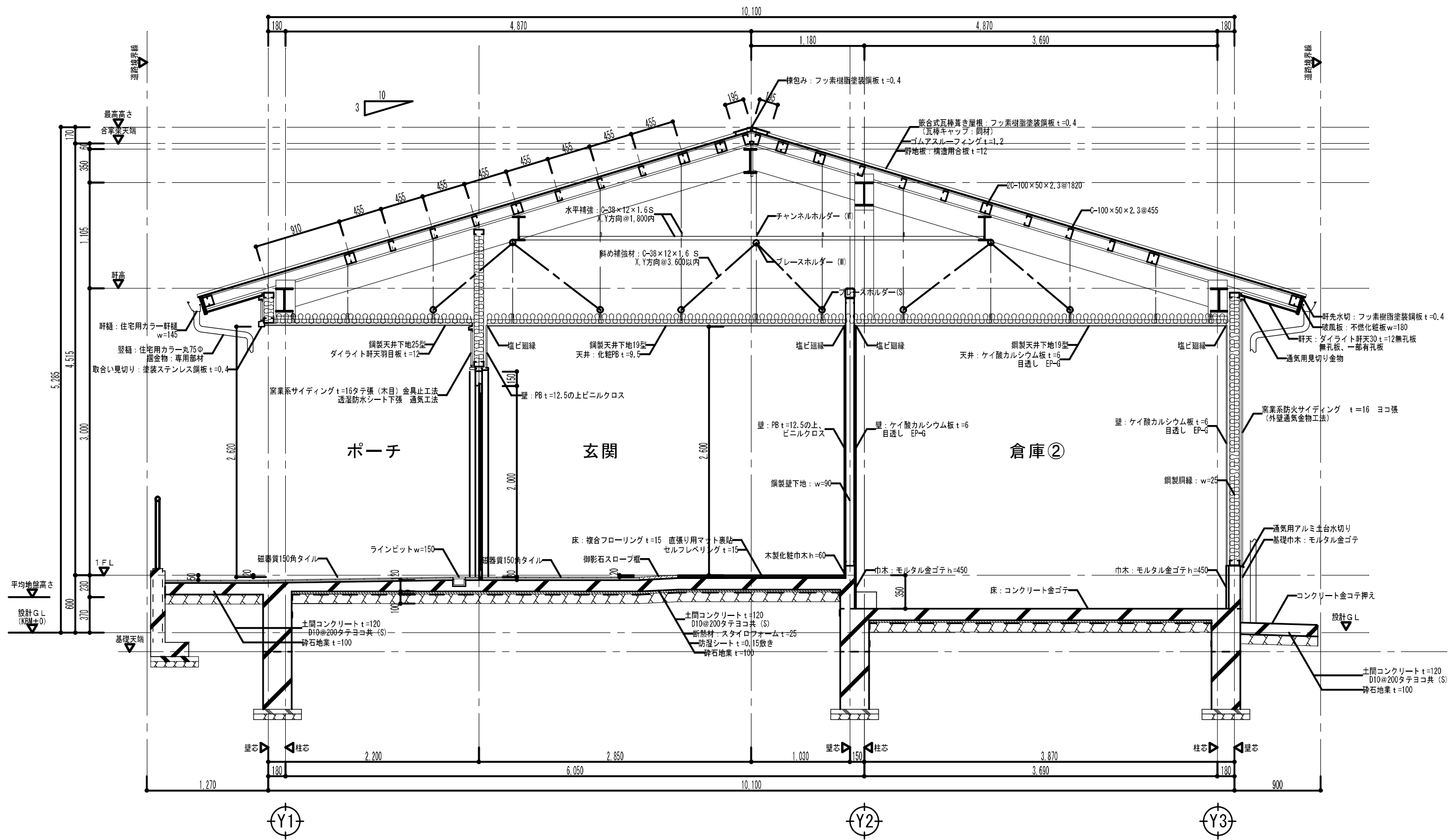
PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

矩 計 図 ②

A 2 : 1 / 3 0 A 3 : 1 / 4 2

令和 8 年 5 月
NO : A - 1 5
一級建築士 第 1 6 5 2 7 6 号
南 宣 臣

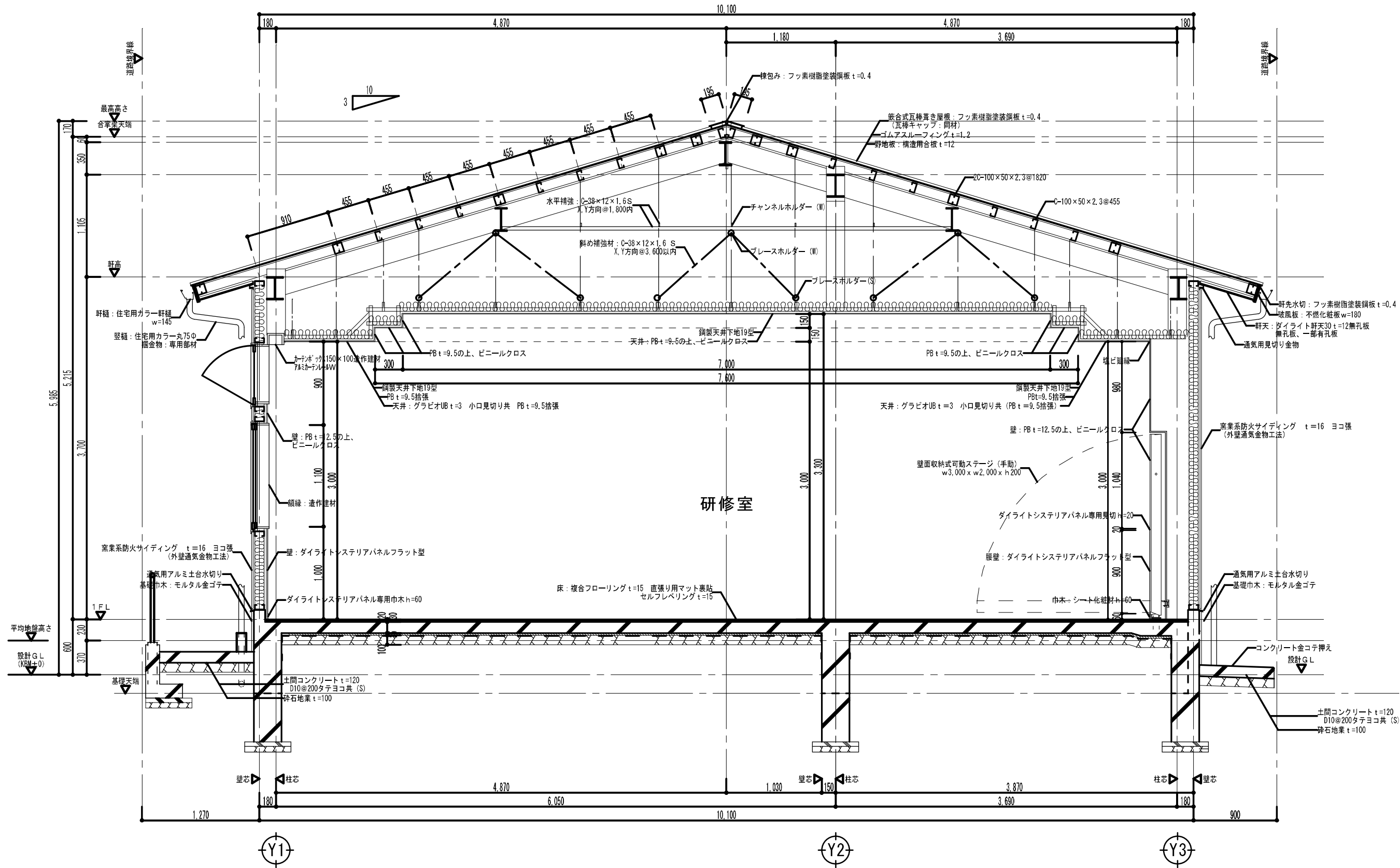


矩 計 図 1/30

(有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図
矩 計 図 ③

令和 8 年 5 月
NO: A -16a
一級建築士 第165276号 南 宣 臣



矩 計 図 1/30

PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

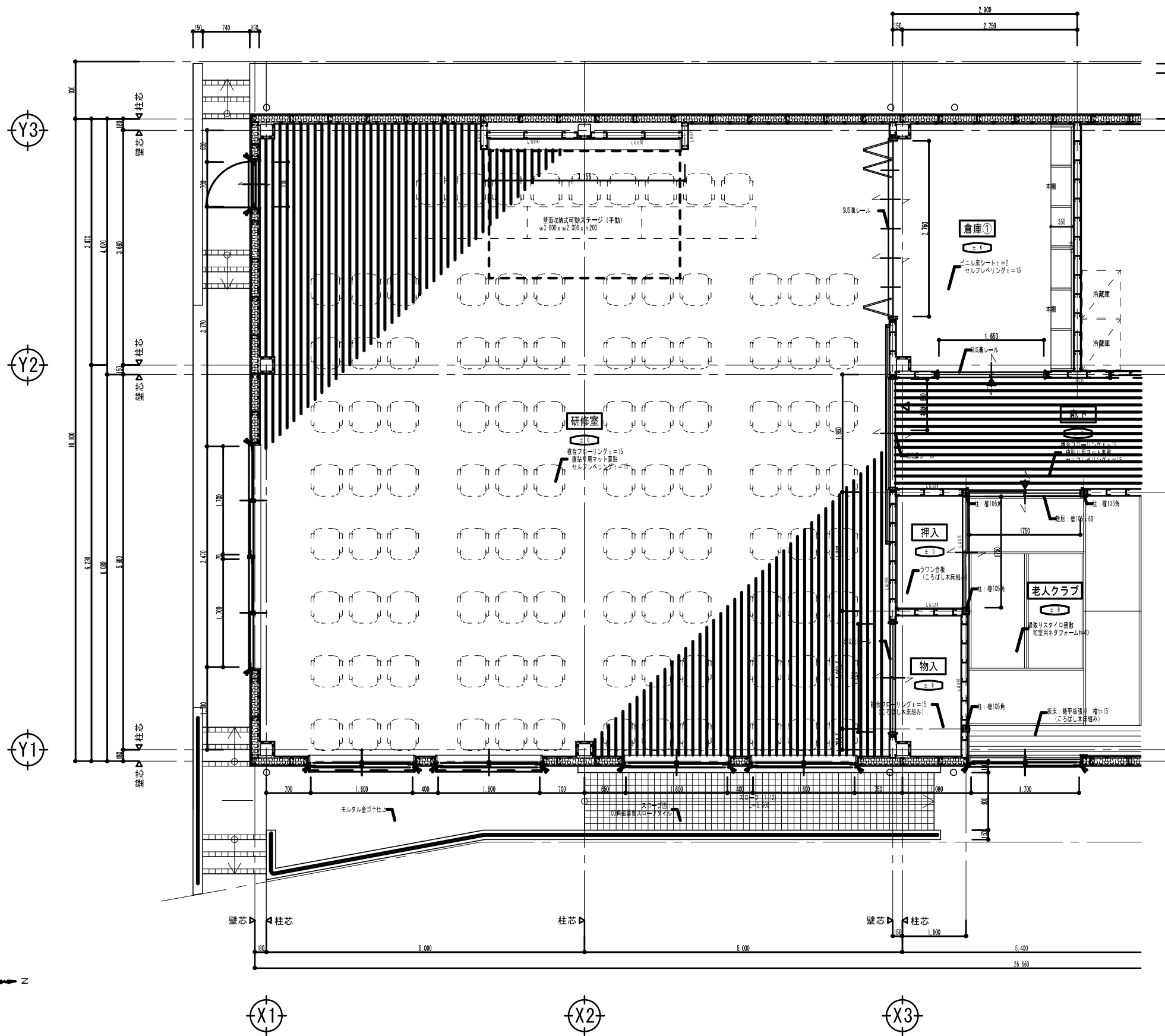
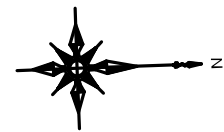
矩 計 図 ④

A2:1/30 A3:1/42

令和 8 年 5 月

NO: A -17a

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



平面詳細図 1/50

【 凡 例 】

- ▼ 室名札: アクリル製 壁付 文字書共
- ▼ ピクトサイン: アクリル製 壁付 マーク・文字書共
- 消火器ABC10型を示す (消火器置台)

PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

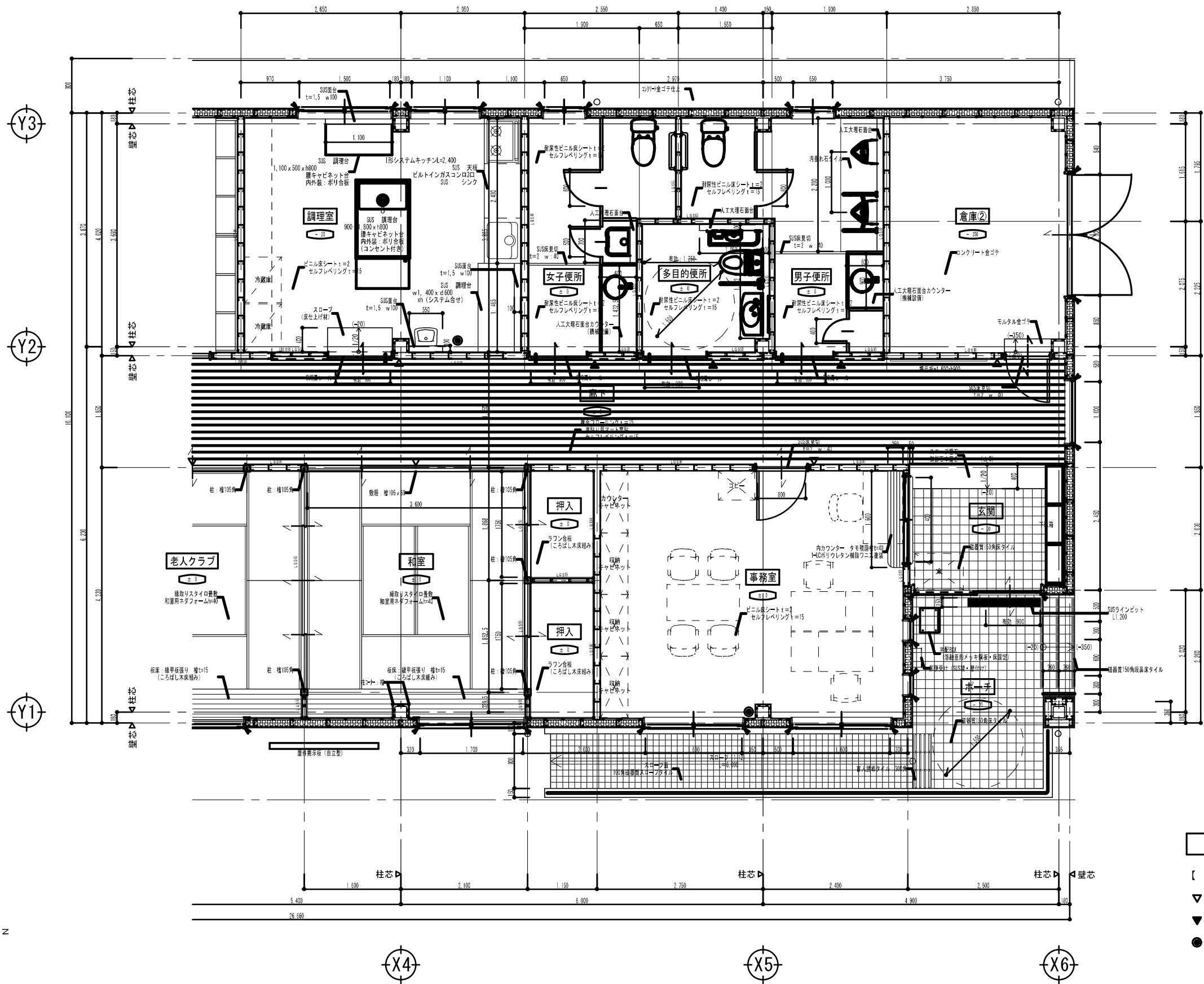
1 階 平 面 詳 細 図 ①

A2:1/50 A3:1/70

令和 8 年 5 月

NO: A-18a

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



平面詳細図 1/50

【 凡 例 】

- ▼ 室名札: アクリル製 壁付 文字書共
- ▼ ピクトサイン: アクリル製 壁付 マーク・文字書共
- 消火器ABC10型を示す (消火器置台)

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

1 階 平 面 詳 細 図 ②

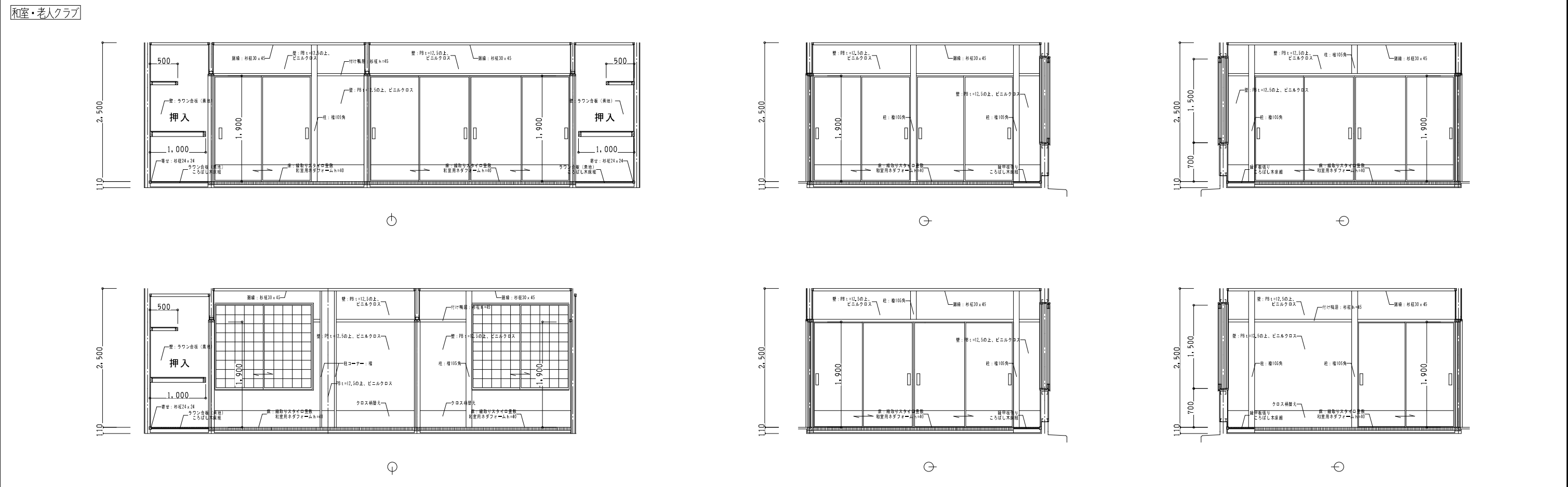
A2:1/50 A3:1/70

令和 8 年 5 月

NO: A-19a

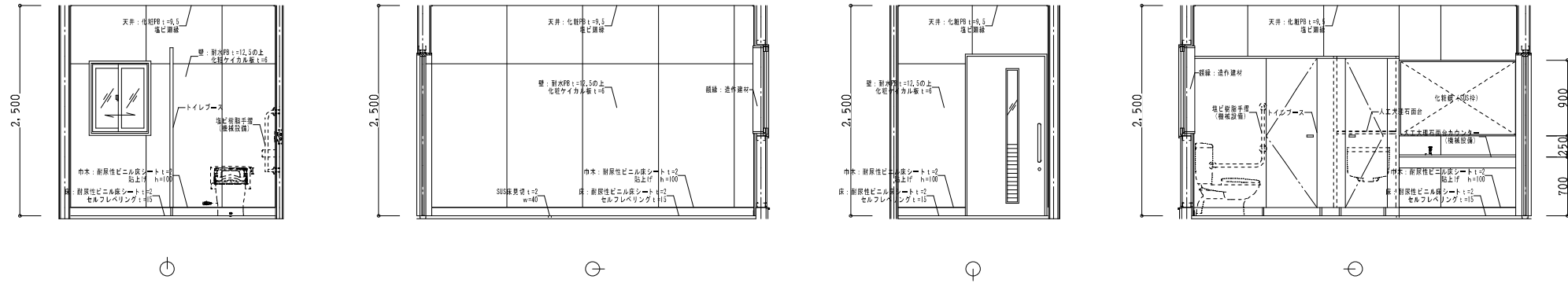
一級建築士 第165276号
南 宣 臣

PD (有)ピース設計

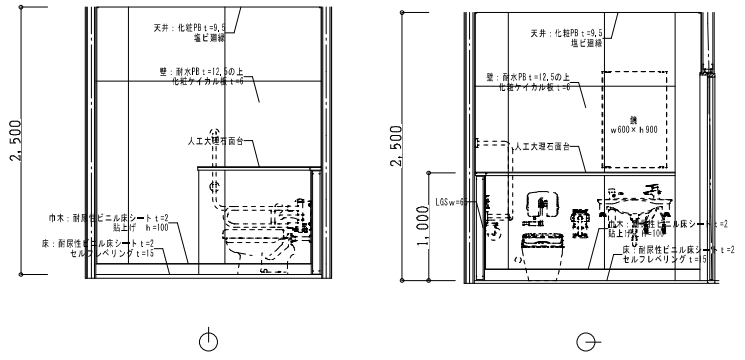


事務室			
調理室			
倉庫①			
倉庫②			
		南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図 展開図②	令和 8 年 5 月 NO : A - 2 1 一級建築士 第165276号 南 宣 臣

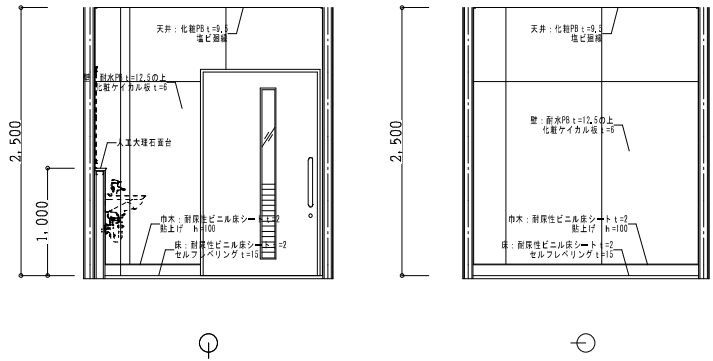
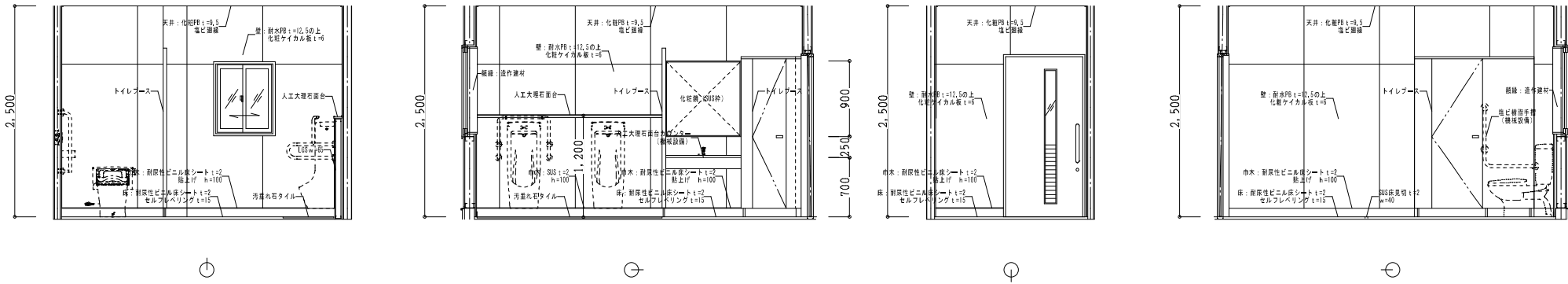
女子便所



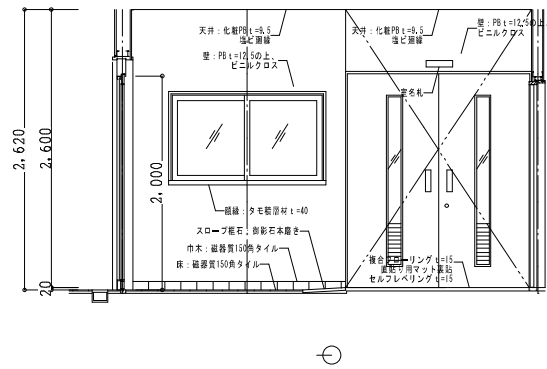
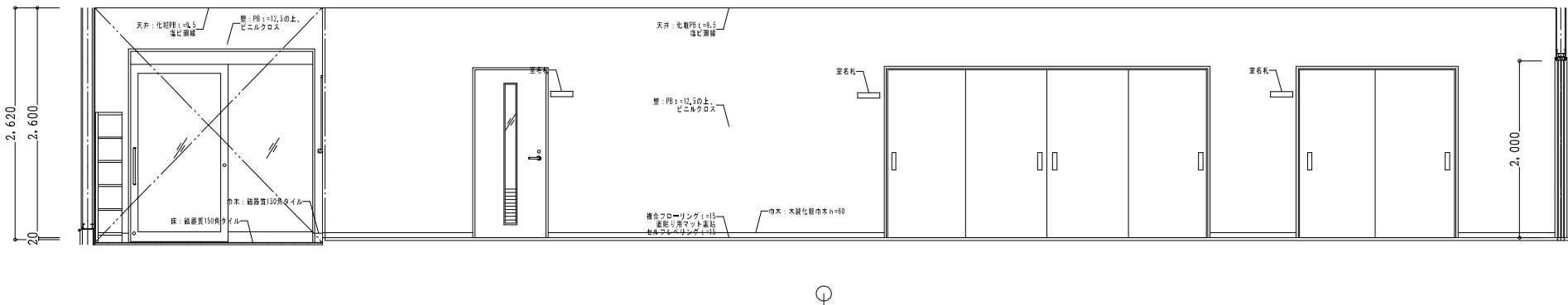
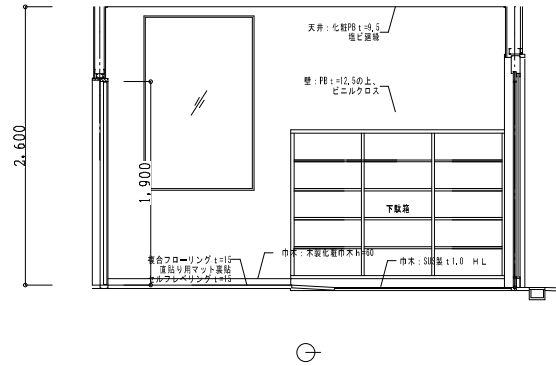
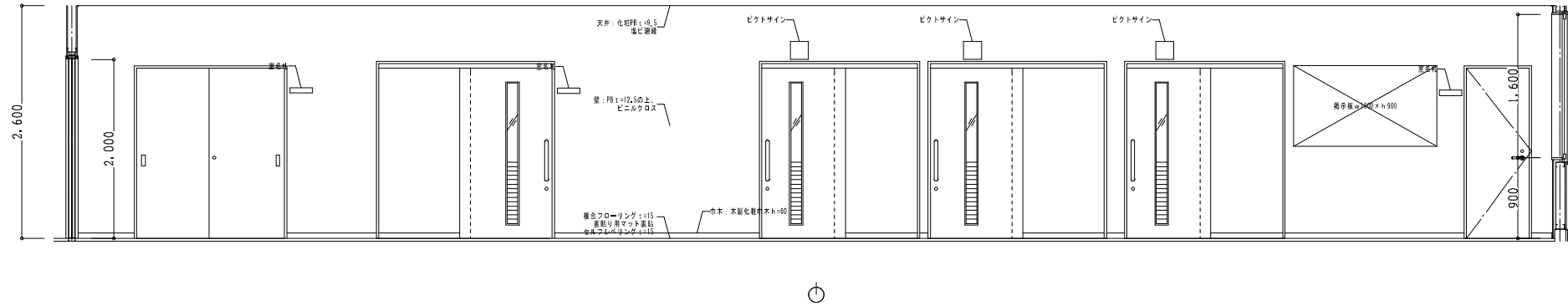
多目的便所



男子便所



廊下・ホール



PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

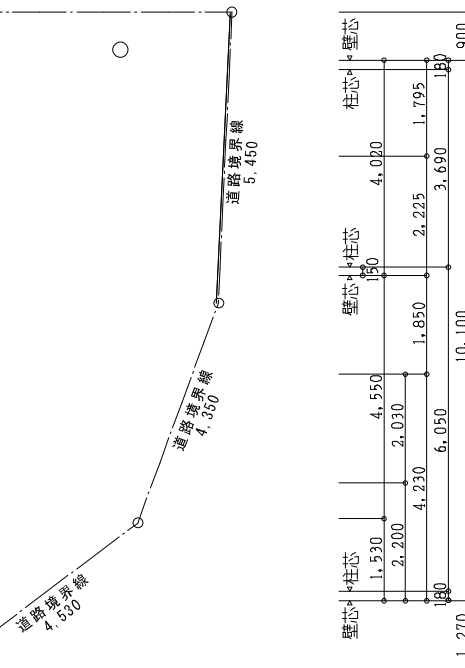
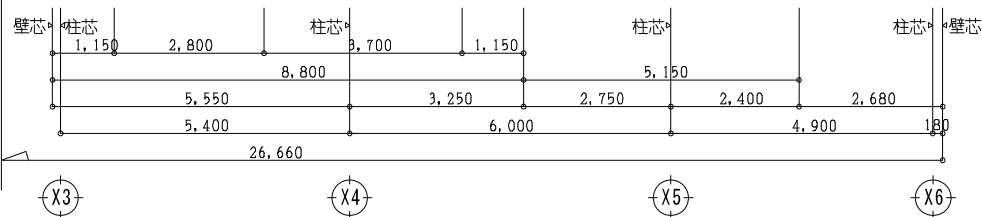
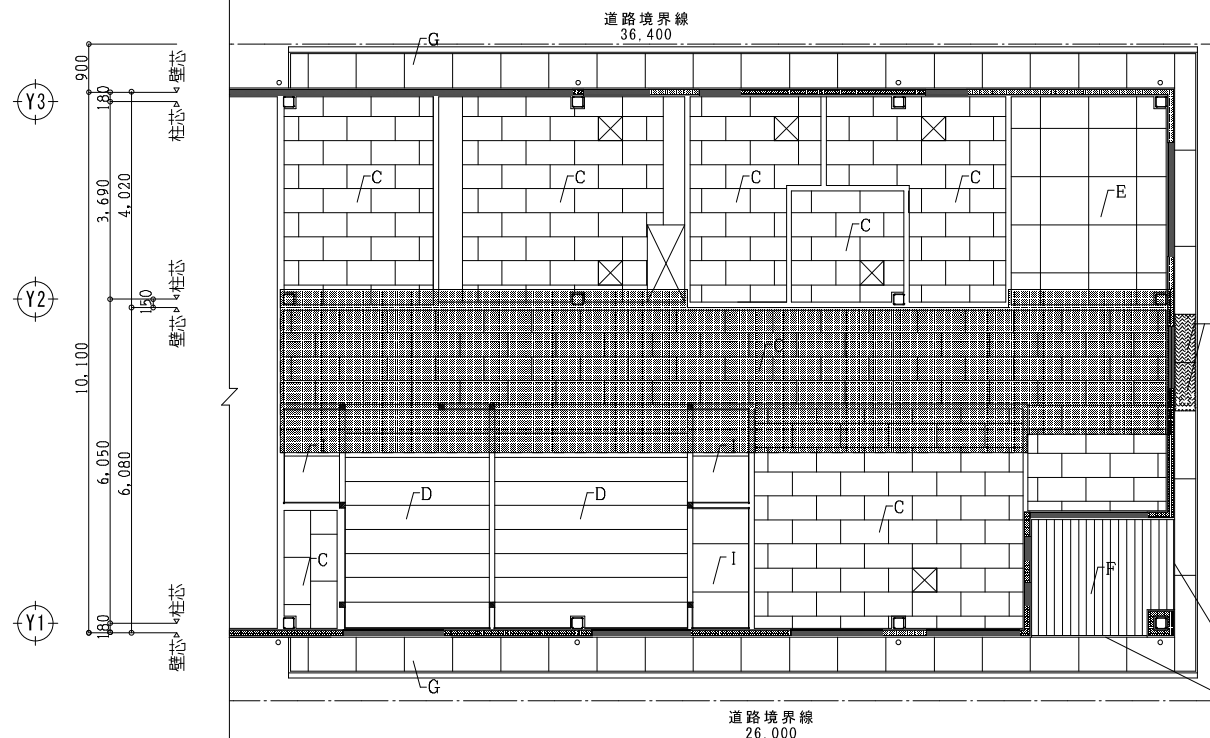
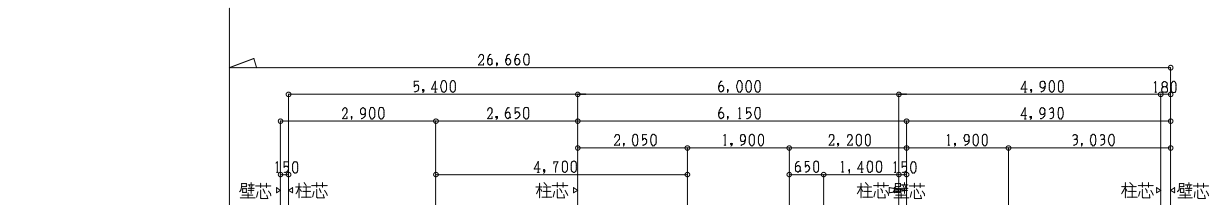
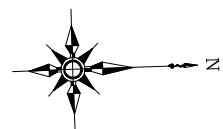
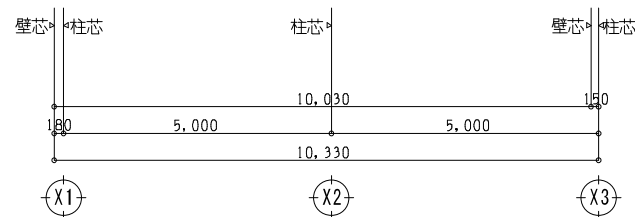
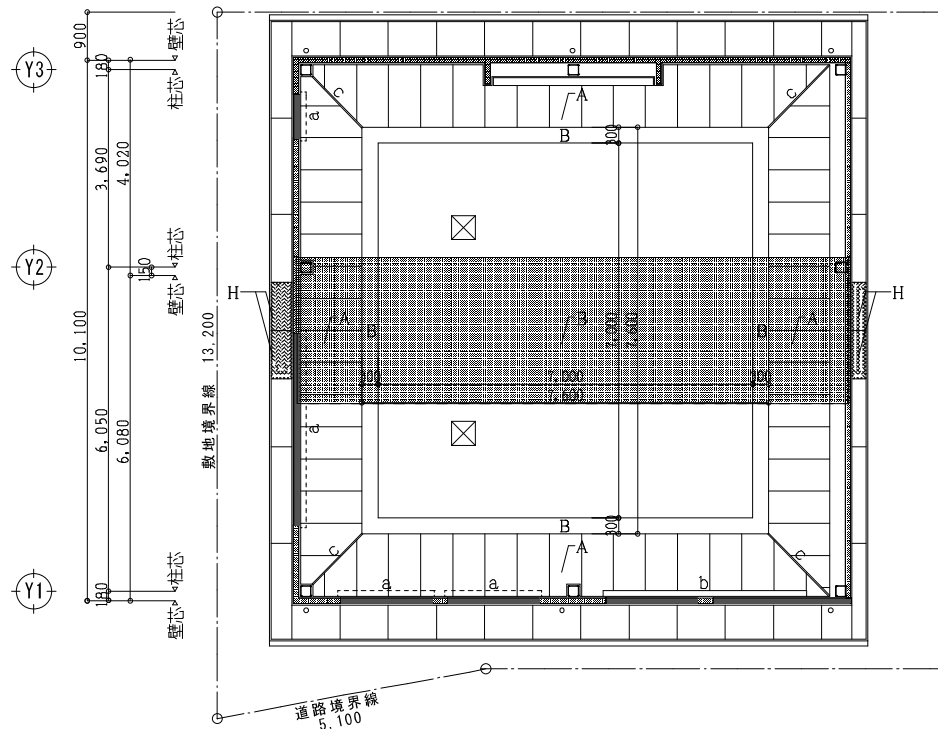
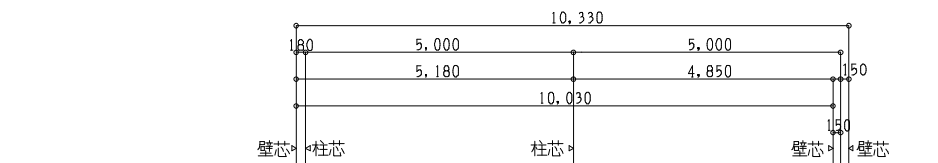
展開図③

A2:1/50 A3:1/70

令和 8 年 5 月

NO: A-22

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



天井伏図 1 / 100

点検口 アルミ枠 450×450

天井LGS下地吊りボルト水平補強範囲を示す。
(76.0㎡)

- A グラビオUBt=3 小口見切り共 (PBt=9.5捨張) 塩 ビ
B PBt=9.5の上ビニールクロス 塩 ビ
C 化粧PBt=9.5 (マープル) 塩 ビ
D 化粧PBt=9.5 (木目:中全) 木:杉桤30×40
E ケイ酸カルシウム板t=6 目透し EP-G 塩 ビ
F ダイライト軒天羽目板t=12 塩 ビ
G ダイライト軒天30 t=12 無孔板 塩 ビ
H 有孔ケイ酸カルシウム板t=6 目透かし EP-G 塩 ビ
I ラワン合板 木
- a カーテンボックス150×100 (住宅建材製品) 壁付け造作建材
b カーテンボックス150×100 (住宅建材製品) 天井埋め込み造作建材
c 目地シーリング

PD (有)ピース設計

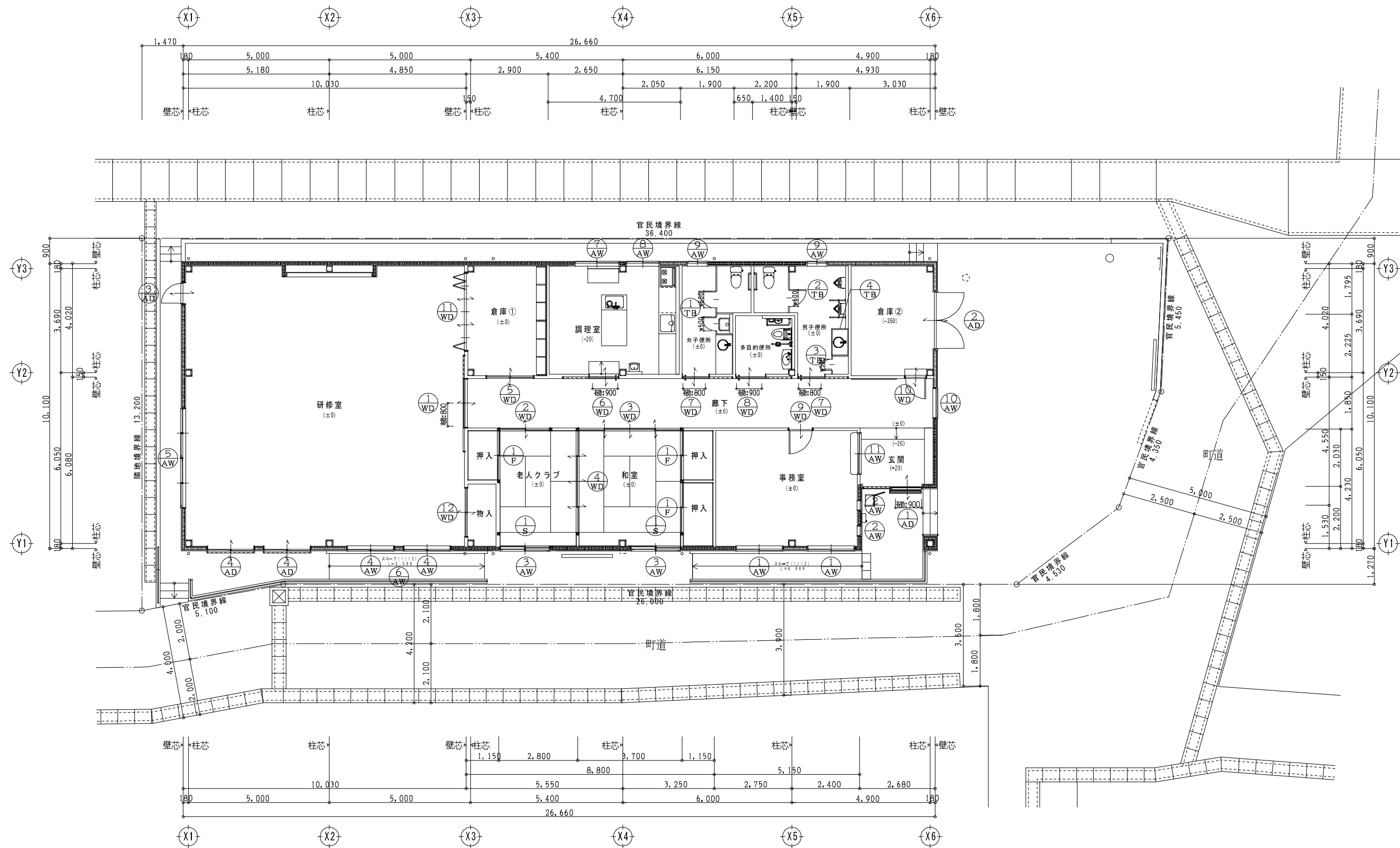
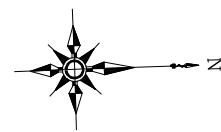
南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

天井伏図 A2:1/100 A3:1/141

令和 8 年 5 月

NO: A-23

一級建築士 第165276号
南 宣 臣



建 具 配 置 図 1 / 1 0 0



(有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

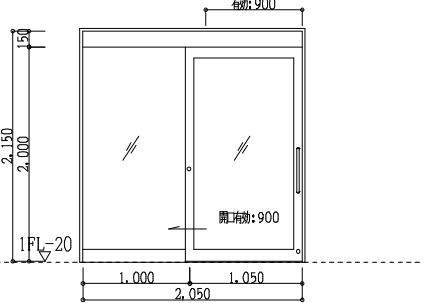
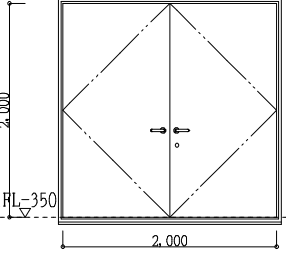
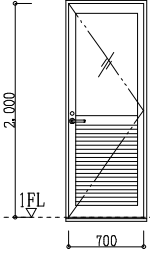
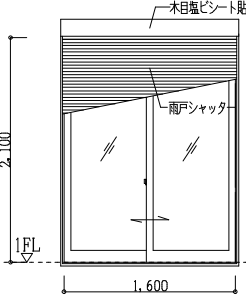
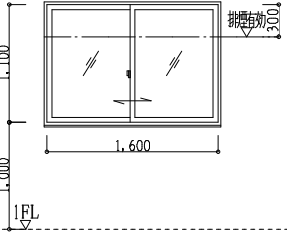
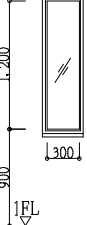
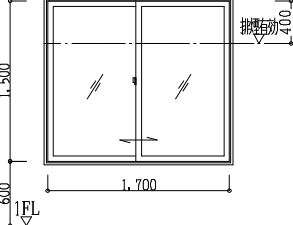
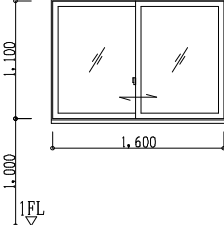
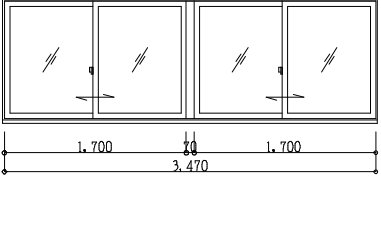
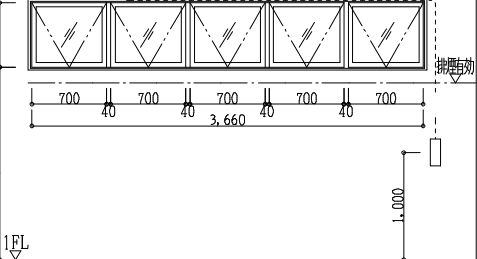
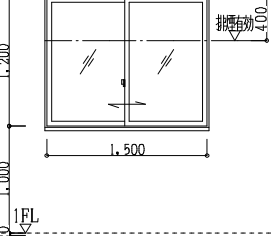
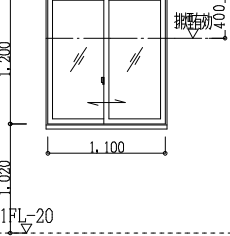
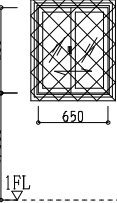
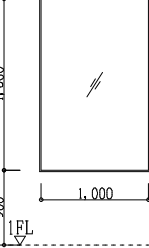
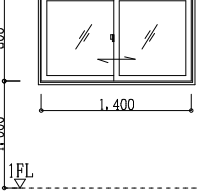
建 具 配 置 図

A2:1/100 A3:1/141

令和 8 年 5 月

NO: A-24

一級建築士 第165276号
南 宣 臣

符 号 ・ 数 量	① AD	② AD	③ AD	④ AD	① AW
仕様箇所・防火仕様	1 箇所	1 箇所	1 箇所	2 箇所	2 箇所
姿	玄関 	倉庫② 	研修室 	研修室 	事務室 
型 式	片引きハンガー戸	両開き框ドア	片開き框ドア	2連引違い戸（住宅用）	引違い窓（半外付け）
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=2,050 H=2,150 見込100（有効開口：900）	W=2,000 H=2,000 見込70	W=700 H=2,000 見込70（有効開口：800）	W=1,600 H=2,100 見込70	W=1,600 H=1,100 見込70
材 質 ・ 仕 様	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ
仕 上	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）
ガラス・種類・ガラス押え	強化FL6		FW6, 8	複層（FL5+A6+FL5）	複層（FL3+A6+FL3）
建 具 金 物	CL錠、CL鍵錠、ハンドル取手、、ハンガー戸標準金物一式	レバーハンドルCL錠、ステンレス丁番、DC	レバーハンドルCL錠、ステンレス丁番、DC、戸当り	クレセント、クレセント受、戸車	クレセント・クレセント受・戸車
（付 属 金 物）	アングル、ステンレス溝レール	アングル、ステンレス杏摺	アングル、ステンレス杏摺	アングル 可動網戸	アングル 可動網戸
備 考	カラーアルミ内額縁	カラーアルミ腰パネル、カラーアルミ外・内額縁		手動シャッター金物一式	
符 号 ・ 数 量	② AW	③ AW	④ AW	⑤ AW	⑥ AW
仕様箇所・防火仕様	2 箇所	2 箇所	2 箇所	1 箇所	1 箇所
姿	事務室 	和室・老人クラブ 	研修室 	研修室 	研修室 
型 式	嵌め殺し窓（半外付け）	引違い窓	引違い窓（半外付け）	2連引違い窓	4連排煙窓
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=300 H=1,200 見込70	W=1,700 H=1,500 見込70	W=1,600 H=1,100 見込70	W=3,470 H=1,100 見込70	W=3,660 H=600 見込70
材 質 ・ 仕 様	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ
仕 上	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）
ガラス・種類・ガラス押え	複層（FL3+A6+FL3）	複層（FL5+A6+FL5）	複層（FL3+A6+FL3）	複層（FL3+A6+FL3）	複層（FL3+A6+FL3）
建 具 金 物		クレセント、クレセント受、戸車	クレセント・クレセント受・戸車	クレセント、クレセント受、戸車	オペレーター、排煙窓金物一式
（付 属 金 物）		アングル 可動網戸	アングル 可動網戸	アングル 可動網戸	アングル 可動網戸
備 考		カラーアルミ外額縁			カラーアルミ外額縁
符 号 ・ 数 量	⑦ AW	⑧ AW	⑨ AW	⑩ AW	⑪ AW
仕様箇所・防火仕様	1 箇所	1 箇所	2 箇所	1 箇所	1 箇所
姿	調理室 	調理室 	男子便所・女子便所 	廊下 	事務室 
型 式	引違い窓（半外付け）	引違い窓（半外付け）	引違い窓（半外付け）	嵌め殺し窓（半外付け）	引違い内装窓
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=1,500 H=1,200 見込70	W=1,100 H=1,200 見込70	W=650 H=800 見込70	W=1,000 H=1,600 見込70	W=1,400 H=800 見込70
材 質 ・ 仕 様	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ	アルミ製サッシ
仕 上	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）	カラー（電解着色）
ガラス・種類・ガラス押え	複層（FL3+A6+FL3）	複層（FL3+A6+FL3）	F4	複層（FL5+A6+FL5）	FL5
建 具 金 物	クレセント・クレセント受・戸車	クレセント・クレセント受・戸車	クレセント・クレセント受・戸車	クレセント・クレセント受・戸車	クレセント・クレセント受・戸車
（付 属 金 物）	アングル 可動網戸	アングル 可動網戸	アングル、アルミ面格子 可動網戸	アングル 可動網戸	アングル（両面）、内装用フラットレール
備 考	カラーアルミ内額縁	カラーアルミ内額縁	カラーアルミ額縁		

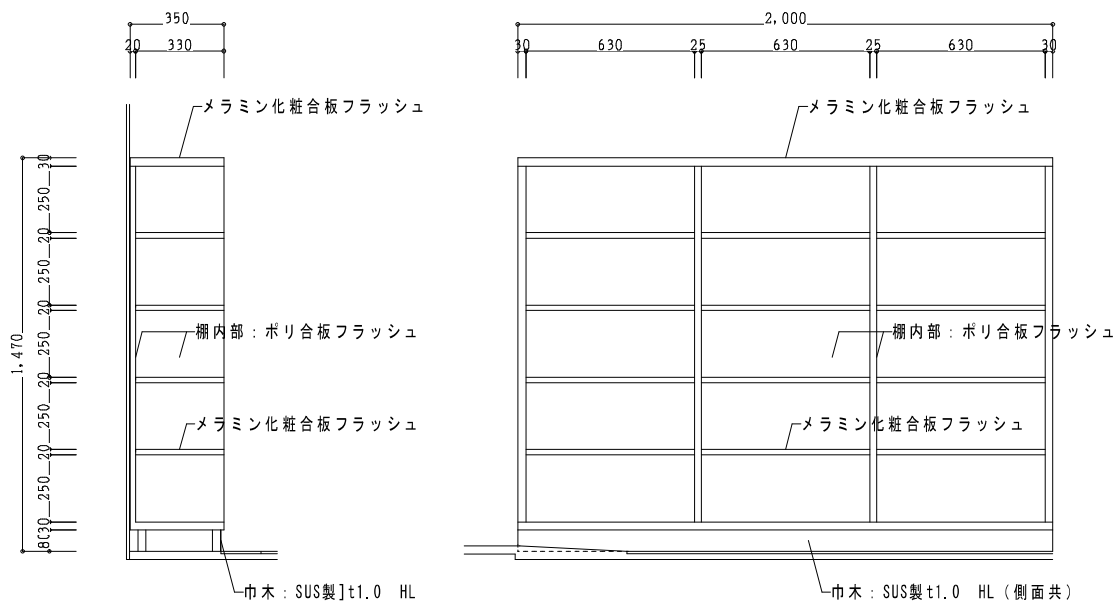
符 号 ・ 数 量	①WD 1 箇所	②WD 1 箇所	③WD 1 箇所	④WD 1 箇所	⑤WD 1 箇所
仕様箇所・防火仕様	研修室	老人クラブ	和室	和室	倉庫①
姿 図					
型 式	両引きフラッシュ戸	引違いフラッシュ戸（きつね）	4枚建て引違いフラッシュ戸（きつね）	4枚建て引違いフラッシュ戸	引違いフラッシュ戸
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=3,400 H=2,000 見込40（有効開口：800）	W=1,750 H=1,900 見込36（1枚有効開口：800）	W=3,600 H=1,900 見込36（1枚有効開口：800）	W=3,600 H=1,900 見込36（1枚有効開口：800）	W=1,650 H=1,900 見込36
材 質 ・ 仕 様	木製	縁：堅木	縁：堅木	縁：堅木	縁：スプルス OSCL
仕 上	縁：スプルス OSCL	廊下側：ポリ合板フラッシュ、和室側：鳥の子紙（2段貼）	廊下側：ポリ合板フラッシュ、和室側：鳥の子紙（2段貼）	鳥の子紙（2段貼）	ポリ合板貼
ガラス・種類・ガラス押え	型4mm				
建 具 金 物	CL錠・大形引手・戸車・Vレール	大形引手・戸車・Vレール	大形引手・戸車・Vレール	大形引手・戸車・Vレール	CL錠・引手・戸車・Vレール
（付 属 金 物）					
備 考	ステンレス溝レール				ステンレス溝レール
符 号 ・ 数 量	⑥WD 1 箇所	⑦WD 2 箇所	⑧WD 1 箇所	⑨WD 1 箇所	⑩WD 1 箇所
仕様箇所・防火仕様	調理室	男子便所・女子便所	多目的便所	事務室	倉庫②
姿 図					
型 式	片引きハンガーフラッシュ戸	片引きハンガーフラッシュ戸	片引きハンガーフラッシュ戸	片開きフラッシュドア	片開きフラッシュドア
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=有効900 H=1,900	W=有効800 H=1,900	W=有効900 H=1,900	W=800 H=1,900 見込40	W=700 H=1,900 見込40
材 質 ・ 仕 様	縁：スプルス OSCL	縁：スプルス OSCL	縁：スプルス OSCL	縁：スプルス OSCL	縁：スプルス OSCL
仕 上	ポリ合板貼	ポリ合板貼	ポリ合板貼	ポリ合板フラッシュ・堅木	ポリ合板フラッシュ・堅木
ガラス・種類・ガラス押え	型4mm	型4mm	型4mm	型4mm	
建 具 金 物	CL錠，ハンガー片引き戸標準金物一式	ハンガー片引き戸標準金物一式	表示錠，ハンガー片引き戸標準金物一式	レバーハンドルCL錠・DC・ステンレス丁番、戸当り	レバーハンドルCL錠・DC・ステンレス丁番、戸当り
（付 属 金 物）	ハンドル・自閉装置・戸当たりクッション 木製ガラリ	ハンドル・自閉装置・戸当たりクッション 木製ガラリ	ハンドル・自閉装置・戸当たりクッション 木製ガラリ	木製ガラリ	
備 考					
符 号 ・ 数 量	⑪AW 1 箇所	⑫WD 1 箇所	⑬F 3 箇所	⑭S 2 箇所	
仕様箇所・防火仕様	倉庫①	物入	押入	和室・老人クラブ	
姿 図					
型 式	6枚建て分割スライド折戸	引違いフラッシュ戸	引き違い襖	引違い障子	
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	W=2,760 H=2,000	W=1,700 H=2,000 見込36	W=1,750 H=1,900 厚21	W=1,730 H=1,530 見込30	
材 質 ・ 仕 様	縁：スプルス OSCL	縁：スプルス OSCL	縁 桑マガイ	杉：赤身	
仕 上	ポリ合板貼	ポリ合板貼	鳥の子紙		
ガラス・種類・ガラス押え				ワーロンアクリル	
建 具 金 物	取手・ガイドレール	引手・戸車・Vレール	引手	引手	
（付 属 金 物）	折戸金物一式		敷すべり	敷すべり	
備 考		ステンレス溝レール			

符 号 ・ 数 量	① TB1 1 箇所	② TB2 1 箇所	③ TB3 1 箇所	④ TB4 1 箇所	
仕様箇所・防火仕様	女子便所	男子便所	男子便所	男子便所	
姿 図					
型 式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース	
寸法・見付・見込（枠見付・枠見込）	L=（2,440+560+560） H=1,900 見込40	L=1,430 H=1,900 見込40	L=（725+560） H=1,900 見込40	L=600 H=1,900 見込40	
材 質 ・ 仕 様					
仕 上	高圧メラミン化粧合板	高圧メラミン化粧合板	高圧メラミン化粧合板	高圧メラミン化粧合板	
ガラス・種類・ガラス押え					
建 具 金 物	ステンレスサポート・取手・表示錠	ステンレスサポート・取手・表示錠	ステンレスサポート・取手・表示錠	ステンレスサポート	
（付 属 金 物）	アルミ頭つなぎ、アルミエッジ	アルミ頭つなぎ、アルミエッジ	アルミ頭つなぎ、アルミエッジ	アルミ頭つなぎ	
備 考	既製品仕様	既製品仕様	既製品仕様	既製品仕様	

		南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図	令和 8 年 5 月
			NO : A - 2 7
		建具表3 (TB)	一級建築士 第165276号
		A2 : 1 / 100 A3 : 1 / 141	南 宣 臣

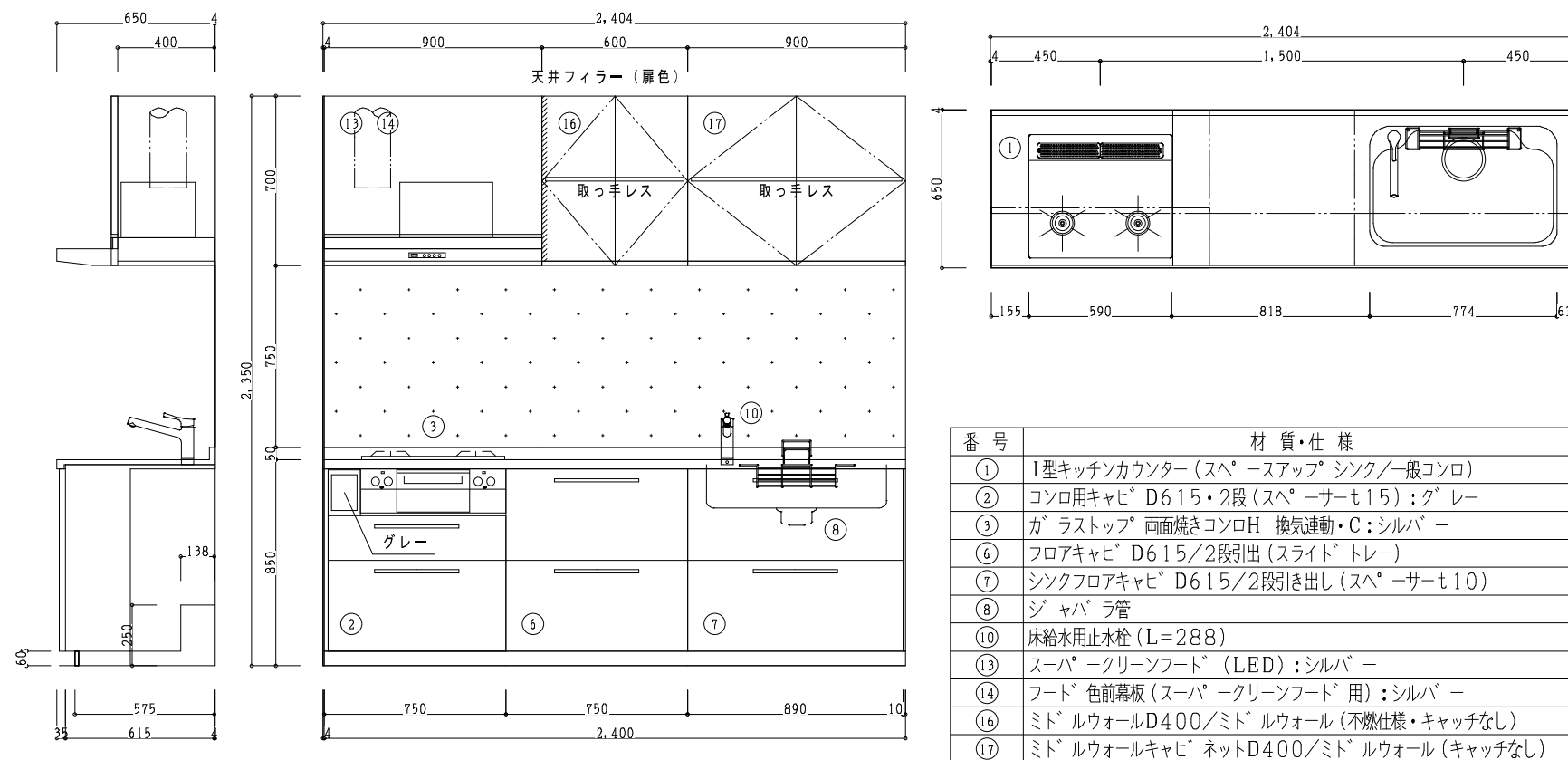
下駄箱（玄関）×1箇所

S=1 : 20



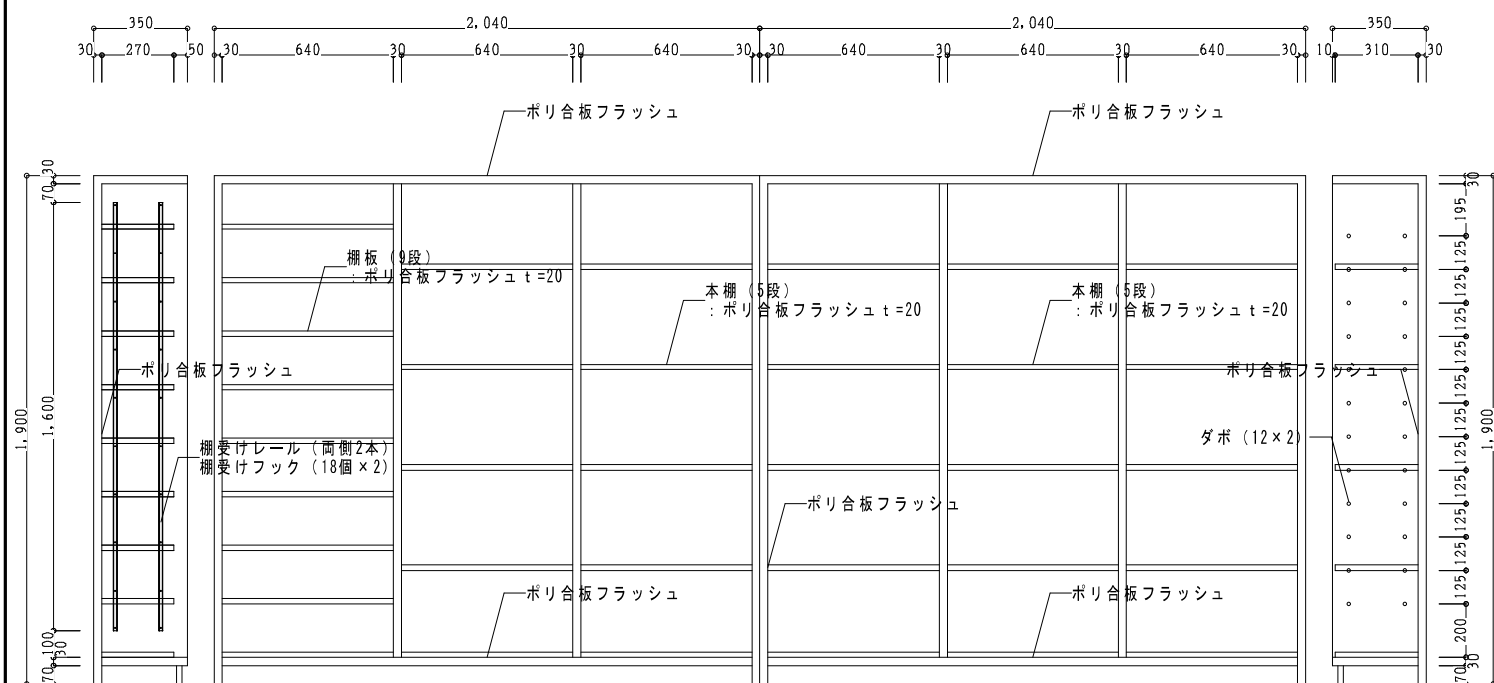
システムキッチン（調理室）×1箇所

S=1 : 20



本棚（倉庫①）×1箇所

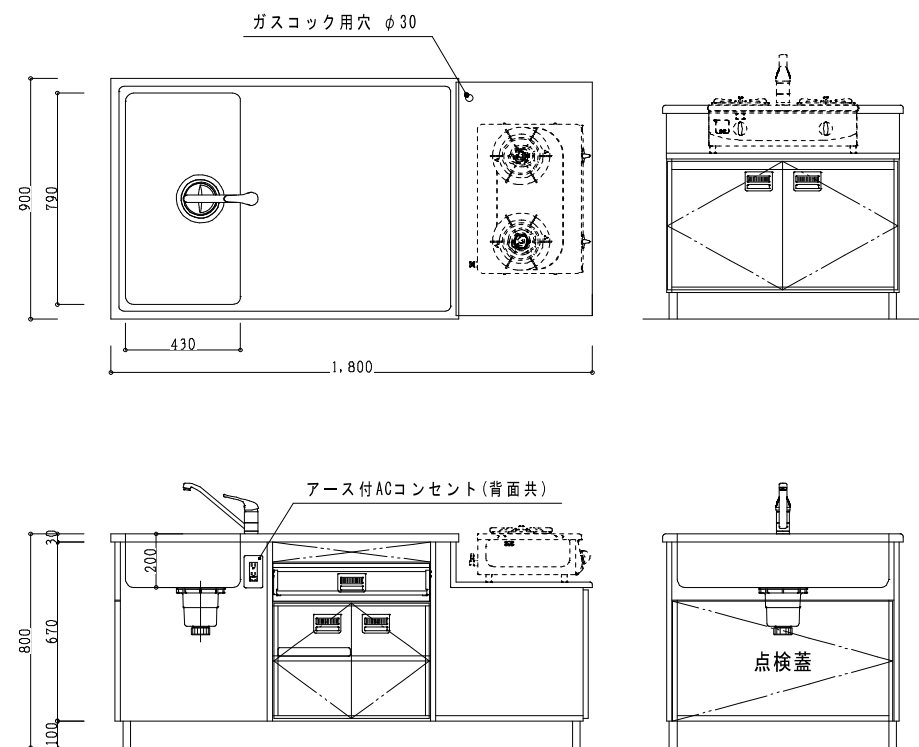
S=1:20



※床固定とする

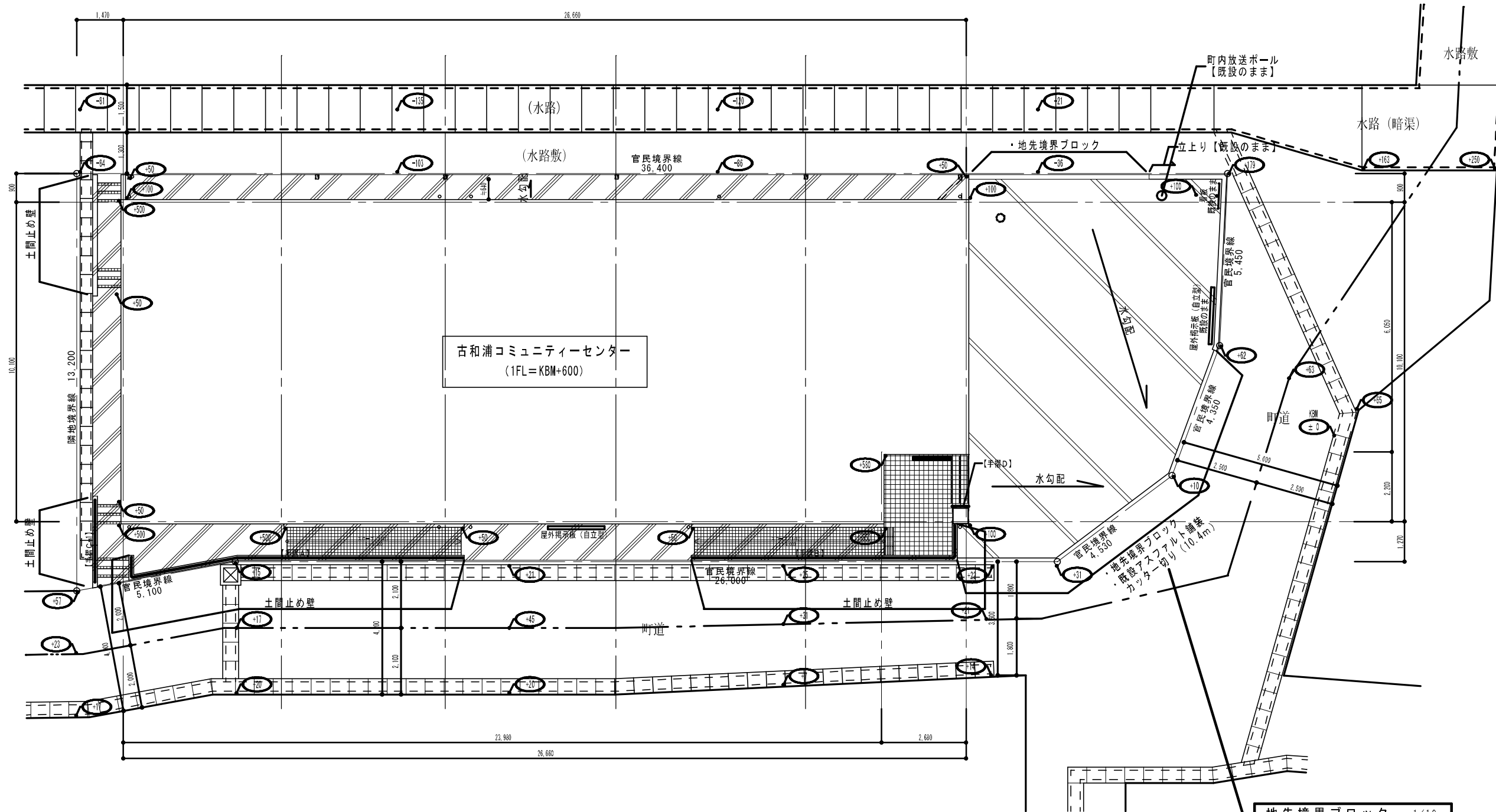
調理台（調理室）× 1 箇所

S=1:20



名 称	材 質・仕 様
天 板	SUS430 t1.0 #400 リブ付
流 し	SUS430 t1.0 #400 大型排水トラップ（ゴミカゴ付）
コンロ台	SUS430 t1.0 #400
外 装	ポリエステル樹脂板
内 装	ポリエステル樹脂板
木 口	樹脂エッジ（ABS樹脂）
開 戸	t20 ポリエステル樹脂板 木口：t2 セーフティエッジ（ABS樹脂） 通気孔・品名差付取手（ABS樹脂）
引 出	前板：t20 ポリエステル樹脂板 木口：t2 セーフティエッジ（ABS樹脂） 通気孔・品名差付取手（ABS樹脂） スチール製側板スライドレール L400 底板・向板：t15 エコファインボード
点検蓋	t20 ポリエステル樹脂板 木口：樹脂エッジ（ABS樹脂）
棚 板	t20、D440 ポリエステル樹脂板 木口：樹脂エッジ（ABS樹脂） 金属ダボ φ9
台 輪	ポリエステル樹脂板 角部：セーフティカバー27L（ABS樹脂）
給水栓	シングルレバー混合栓 1個
加熱機器	2口ガスコンロ 1個
コンセント	アース付2連 2個
包丁差	3本収納可能 樹脂成型品 2個

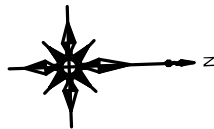
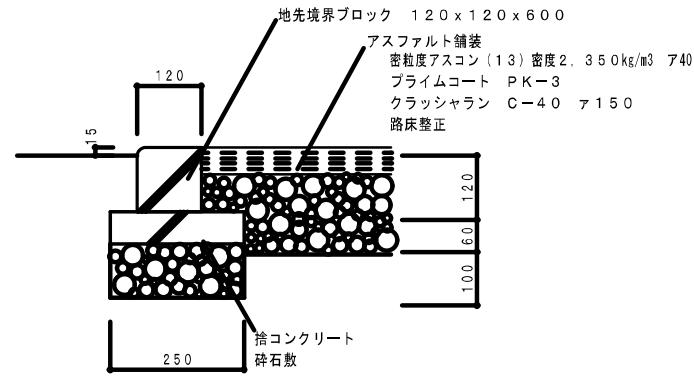
調理台（調理室）×1箇所		S=1：20		事務室 木製カウンター×1箇所		S=1：50	
500 1,100 ステンレス（SUS304） t=1.0貼り t=4.5仕上（下地合板フラッシュ） 800 685 45 60 ポリ合板フラッシュ ステンレス（SUS304） t=1.0貼り t=4.5仕上（下地合板フラッシュ） 100 340 戸棚内部 ポリ合板フラッシュ 405 40 45 460 10				1,600 400 250 アルミサッシ側の フラットレベルはめ込み 面台隠蔽 片持出し 内カウンター クモ樹脂材 t=40 1-UCポリウレタン樹脂ウニス塗装 1,000			
吊戸棚（調理室）×1箇所		S=1：20					
※ 小口はメラミン化粧板貼り 450 340 戸棚内部 ポリ合板フラッシュ 3,865 966.25 966.25 966.25 966.25 800 ポリ合板フラッシュ アッシュつまみ セーフティーラッチ付							
		PD (有)ピース設計		南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図		令和 8 年 5 月	
				家具詳細図 2		NO：A - 2 9	
				A 2：1 / 2 0 A 3：1 / 2 8		一級建築士 第165276号 南 宣 臣	



外構配置図 1/100

- ① アスファルト舗装 (≒82.8㎡)
- ② 土間コンクリート金ゴテ押え

地先境界ブロック 1/10

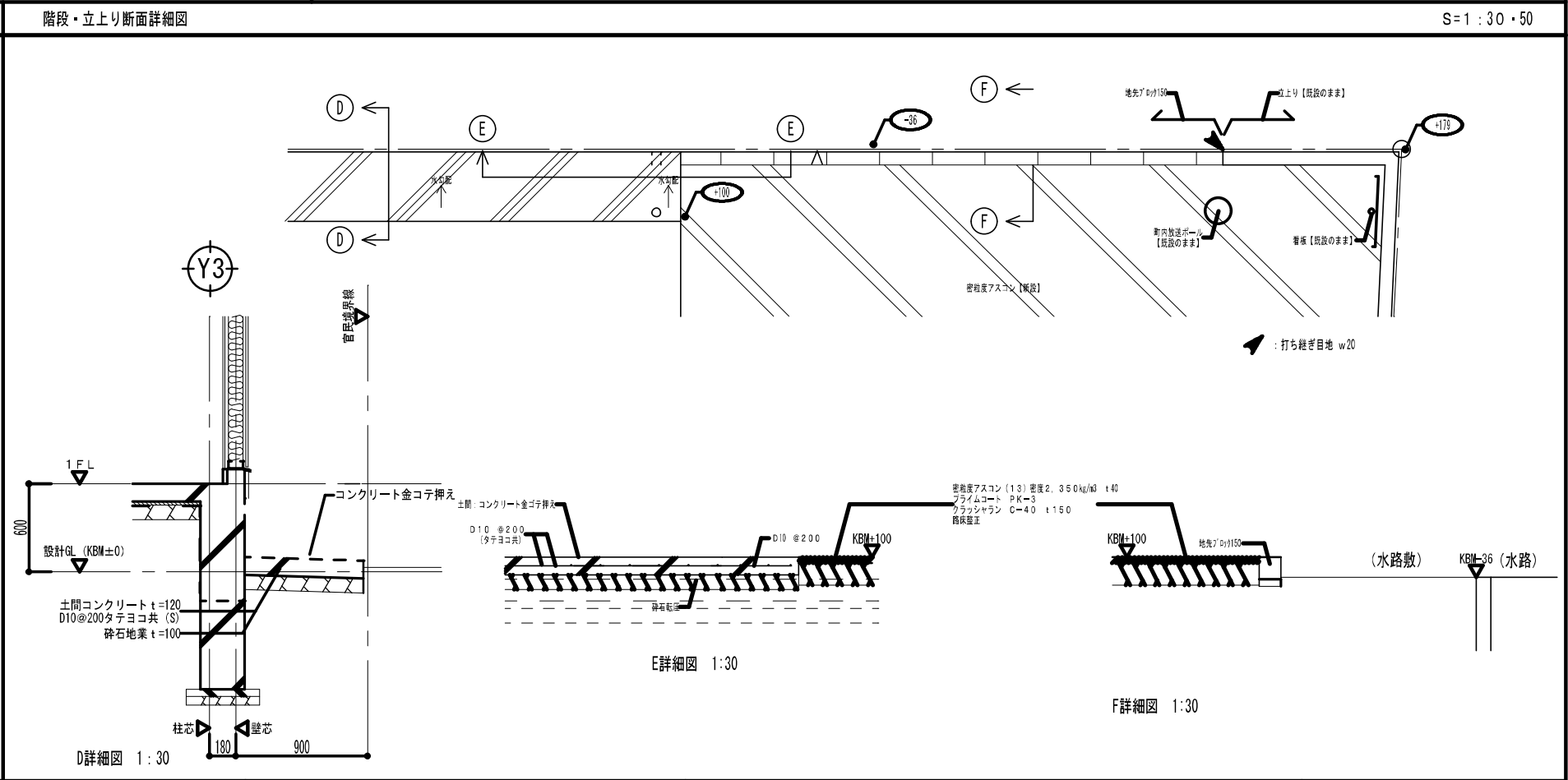
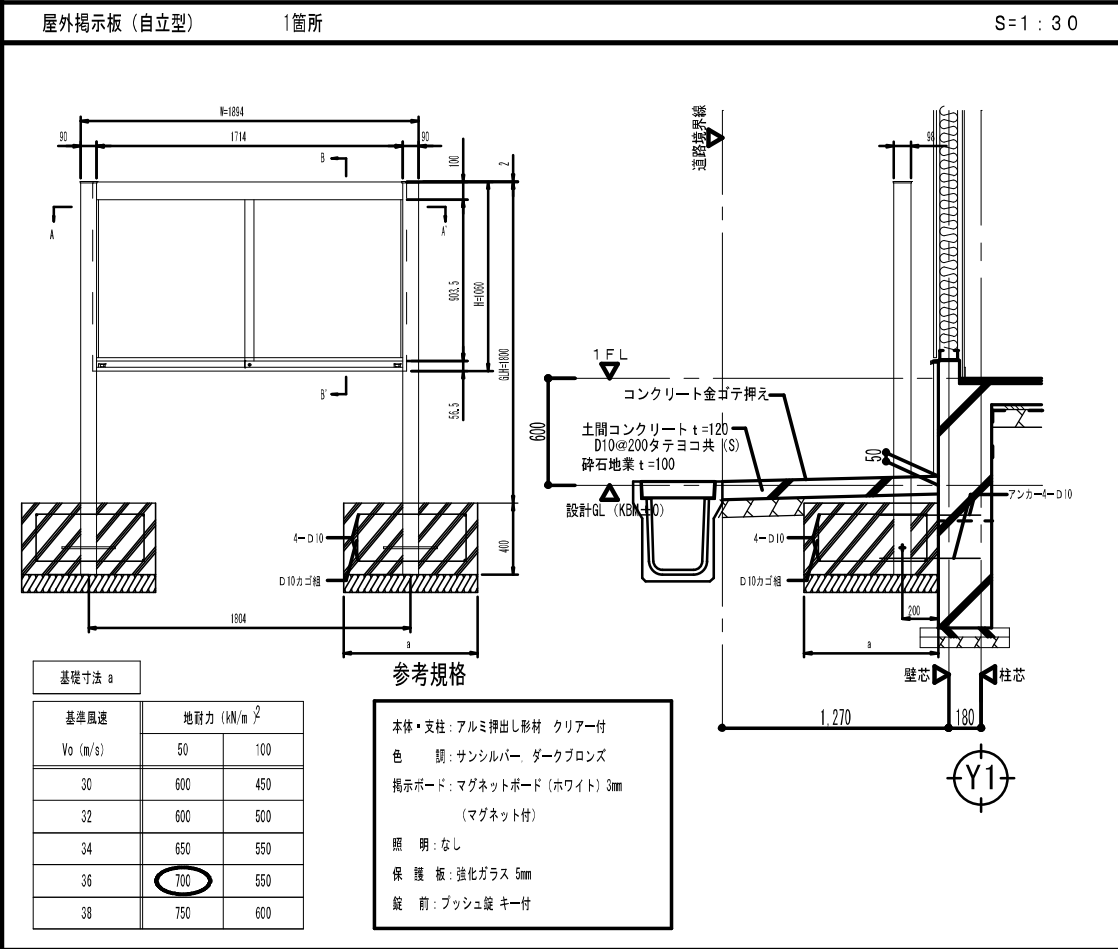
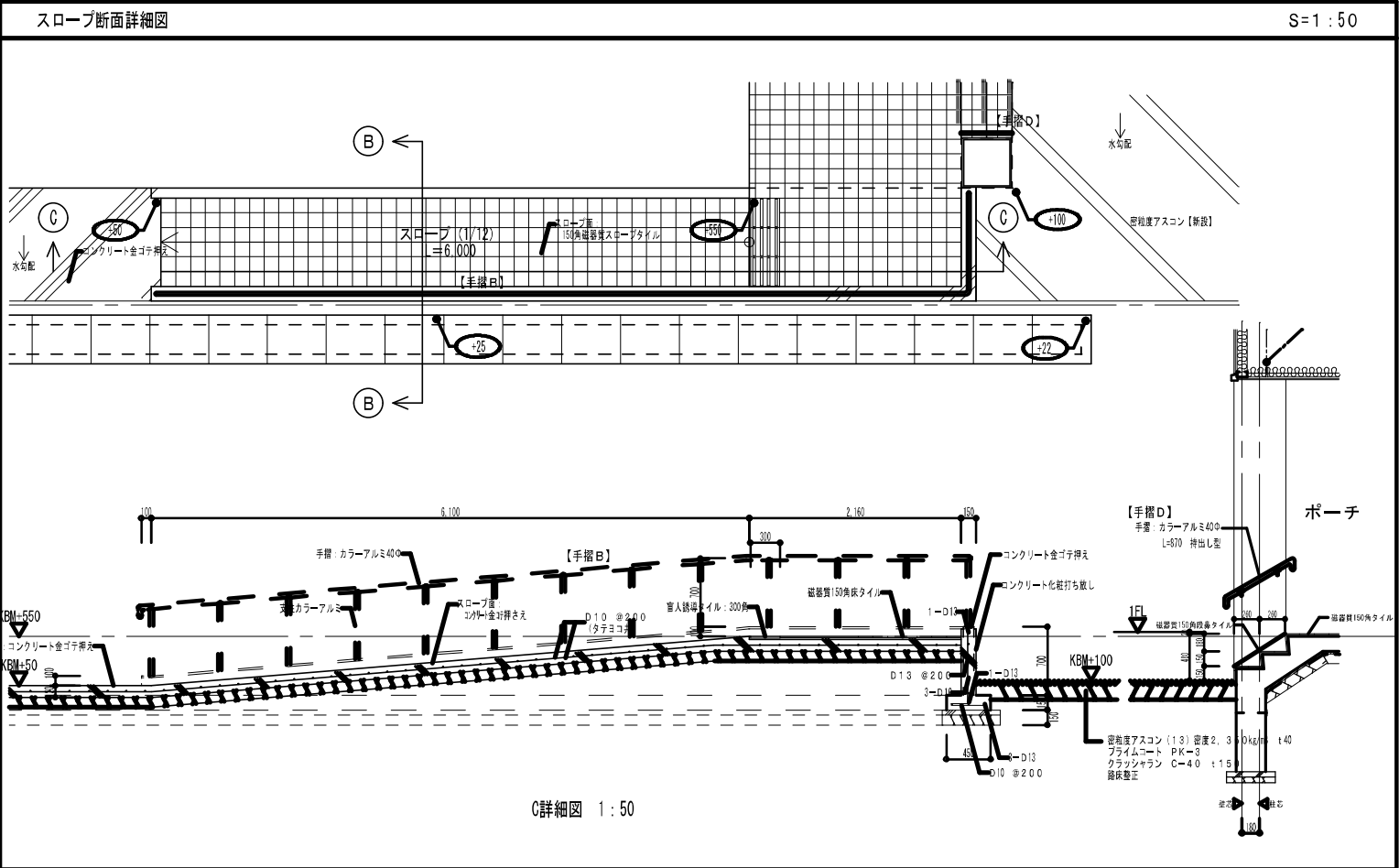
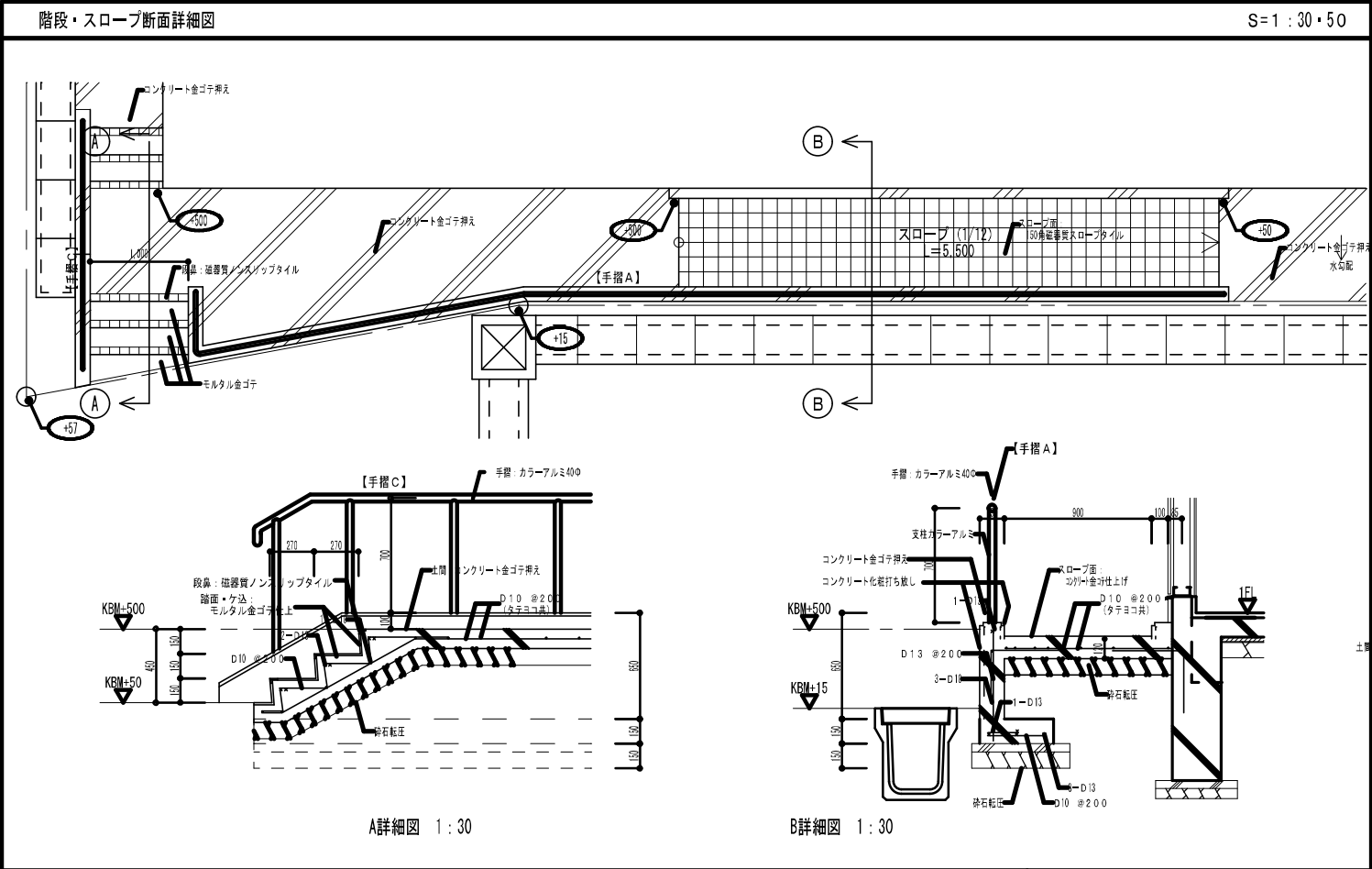


PD

(有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図
外構配置図

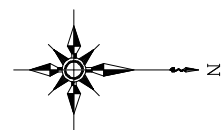
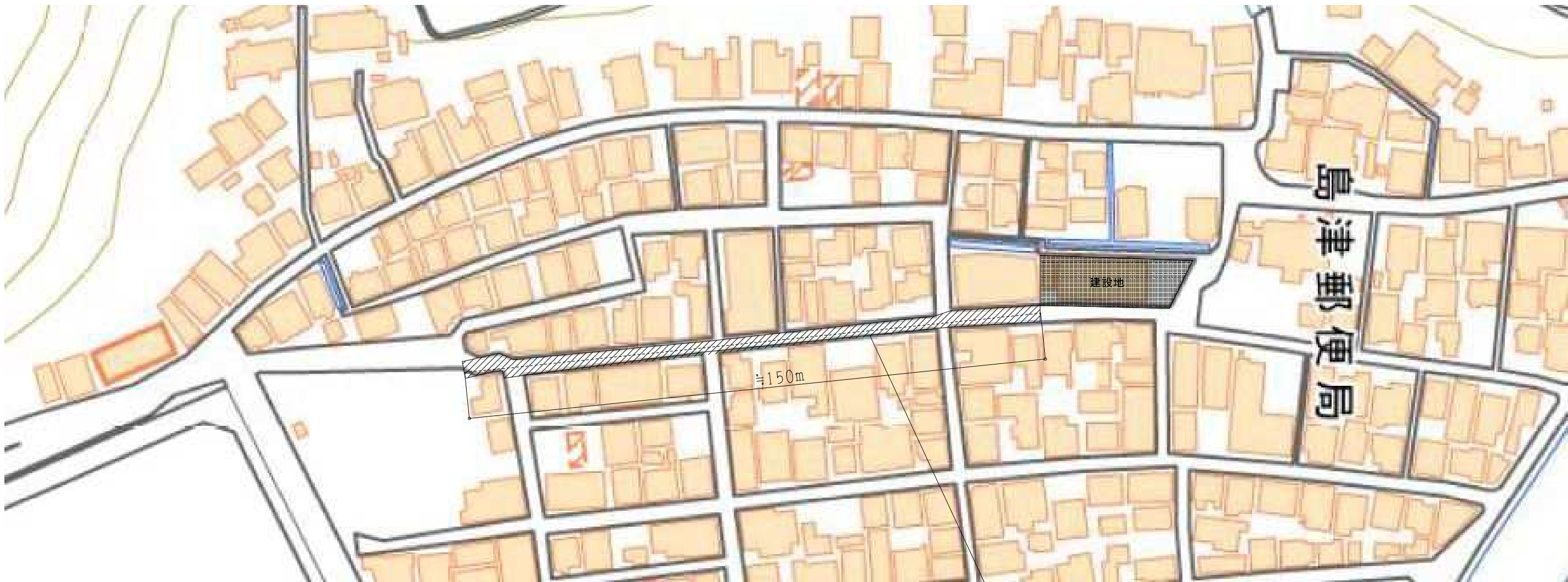
令和 8 年 5 月
NO: A-31a
一級建築士 第165276号 南 宣 臣



PD (有)ピース設計

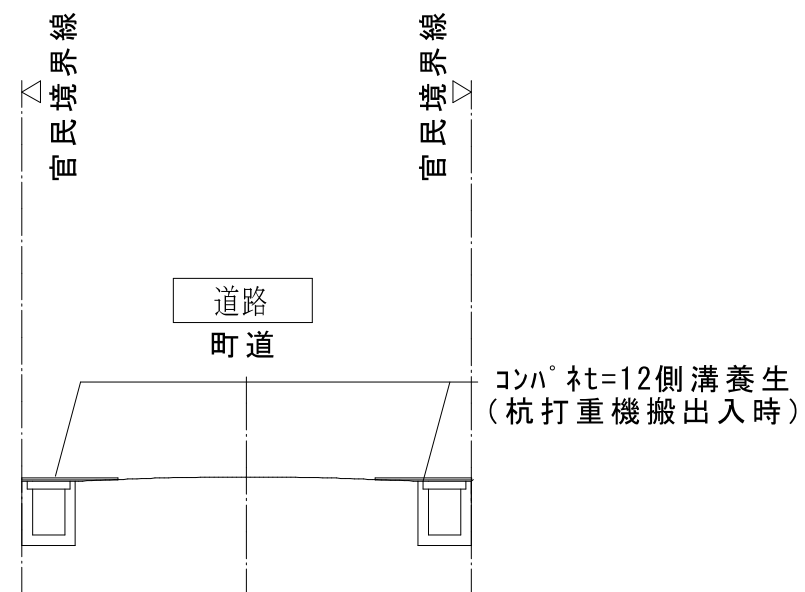
南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図
外構詳細図 A2:1/30・50 A3:1/42・70

令和 8 年 5 月
N0:A-32a
一級建築士 第165276号
南 宣 臣



杭工事仮設計画図 1 / 7 0 0

側溝養生（杭打重機搬出入時）



PD (有)ピース設計

南伊勢町古和浦コミュニティセンター新築工事設計図

【 参 考 】
杭 工 事 仮 設 計 画 図 A2:1/700 A3:1/990

令和 8 年 5 月

NO: A-34

一級建築士 第165276号
南 宣 臣